



女王陛下の

降

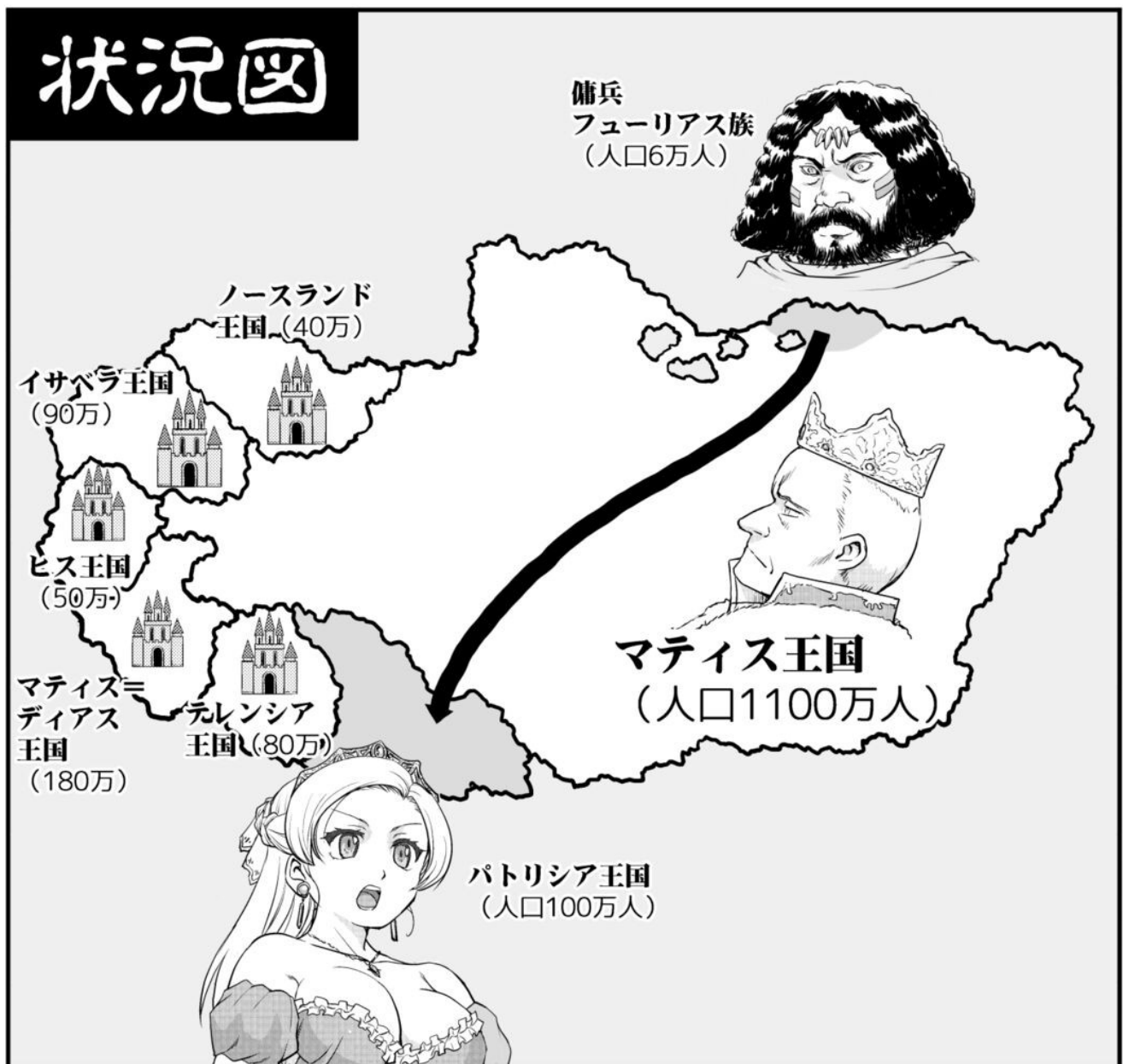
【占領編】

伏

女王陛下の降伏 占領編

女王陛下の降伏

《占領編》



マティス王がいつからそうなったのか
元々そうだったのかは分からない



ただ今の彼は
立ち向かってくる相手のことは考慮するが
そうでない相手のことは考慮しない
《力の信奉者》そのものである

前回までのあらすじ

マティオン大陸の国々は、数百年に渡る平和の下で人口も増え繁栄していた。しかし最大のマティス王国は突然隣国パトリシアの領有権を主張し、辺境部族の傭兵フューリアス族を侵攻させた。パトリシアの若き女王フラッフは使者として近衛団長タイニーを送るも一行は殺害されタイニーは虐待の上囚われの身となった。

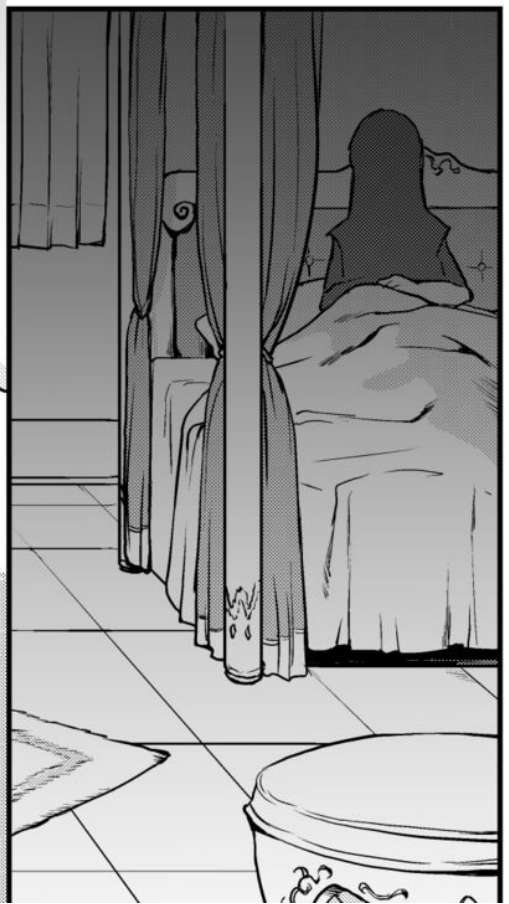
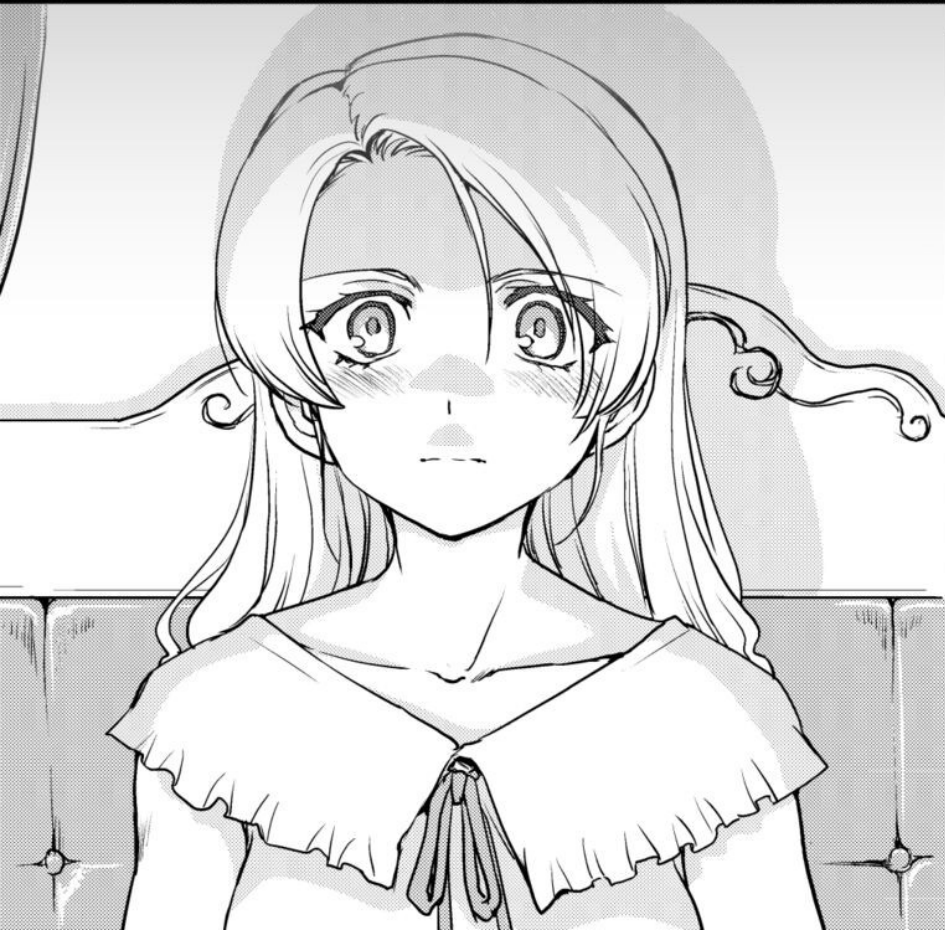
小国同士の協力の足並みも揃わず、対抗できる軍事力も持たないフラッフは万策尽き宰相グレブスの進言を入れて降伏を決意するのであった。

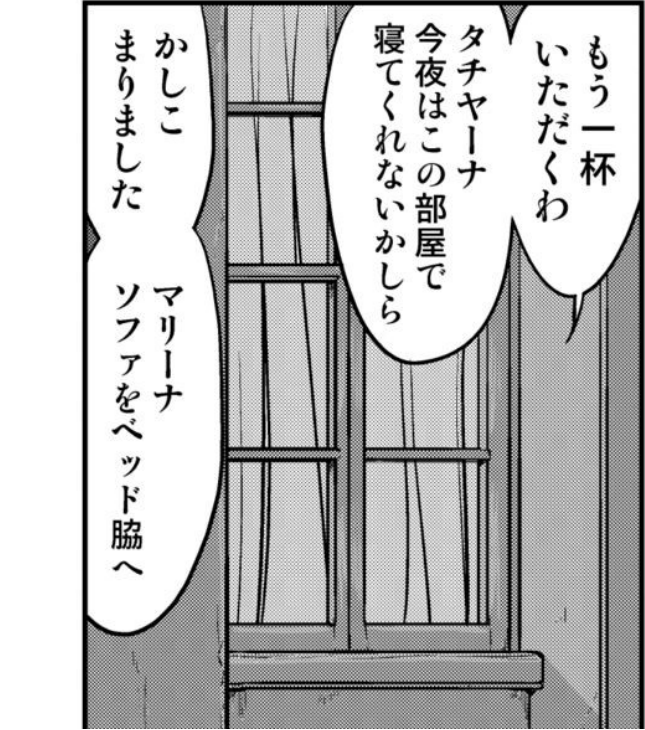
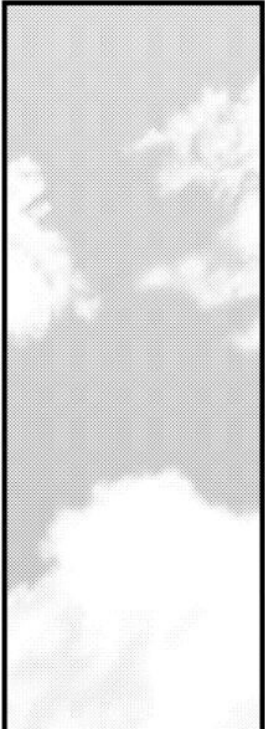
侵攻予告日
2日前 深夜
パトリシア城



入って

陛下
タチヤーナです
お呼びでしょうか







おっしやん
縫わたしのさ

今日
グレブス宰相からの
連絡がないようなら



陛下
朝礼前から
お飲みになって
大丈夫ですか？

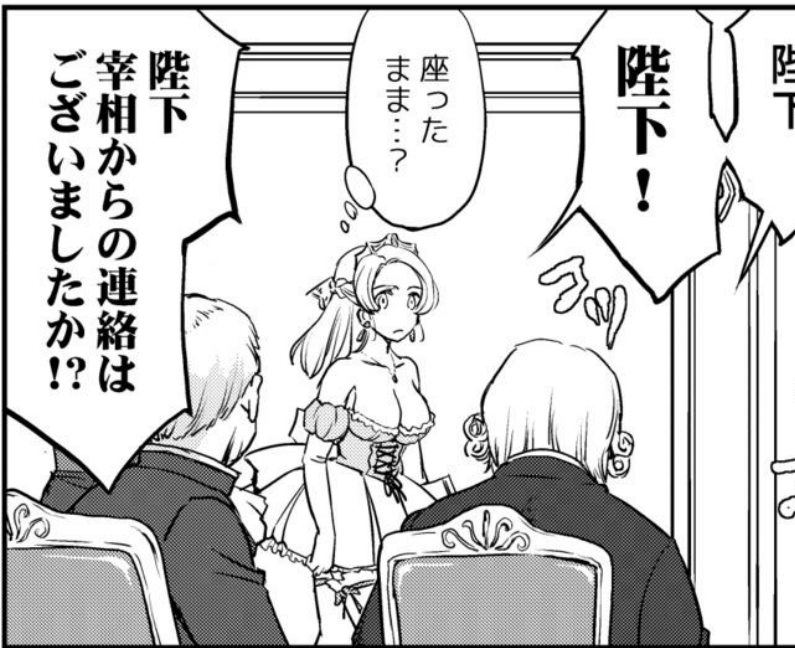


あッ
陛下！



オイ
もうそんな
畏まっても
しょうがないぞ
最後まで
楽しくちうち

はあ...





あ あら
今日も日報は
後ろなのね

おっ
おん



今日により一層
お近づきの光栄に
与かれればと思います

近い…

ええ
感謝します

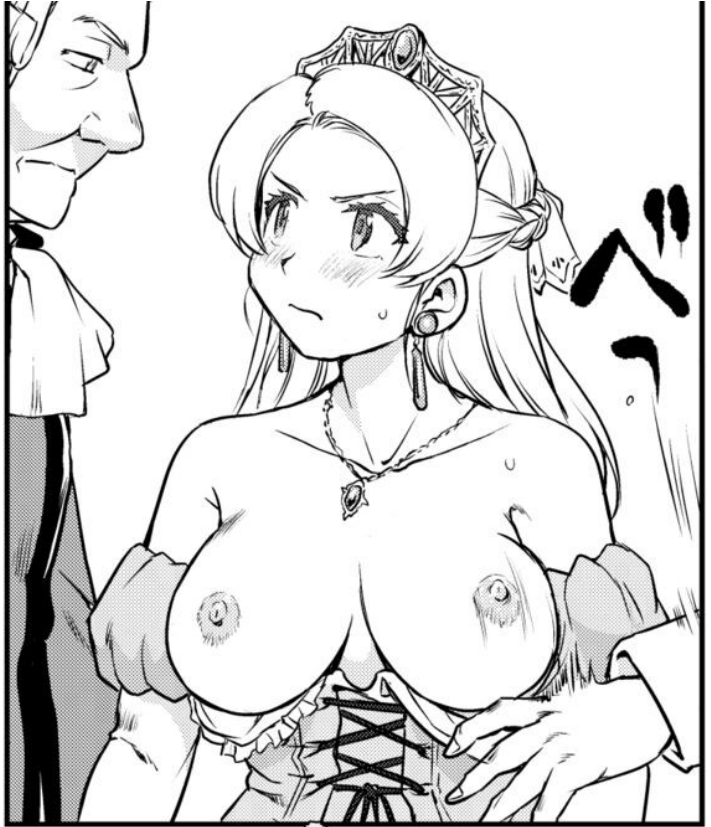
陛下 我ら一同は
どうなつても祖国と王家に
付いていく覚悟です



良かった…
みんな
集まってくれて

そら





国土大臣
どうなつて
いますか

ちよん

大臣は来て
おられません

…では田園部の
郵便馬車と飛脚が
不足してる問題に
ついて通信大臣

大臣はいらつ
しゃいません

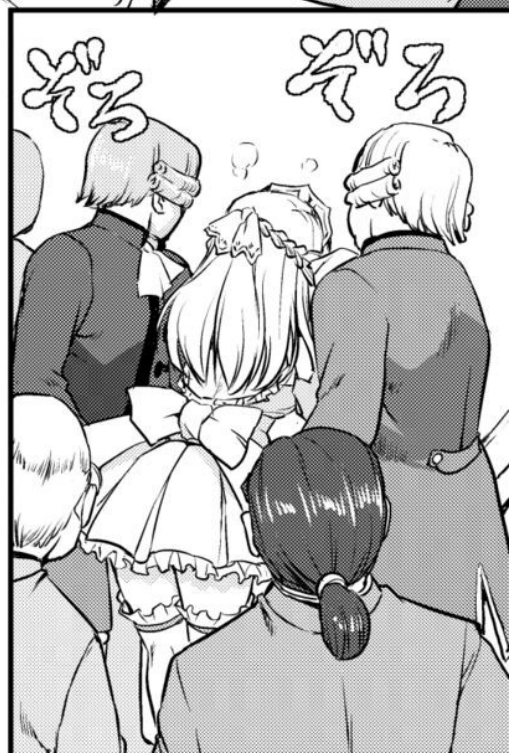
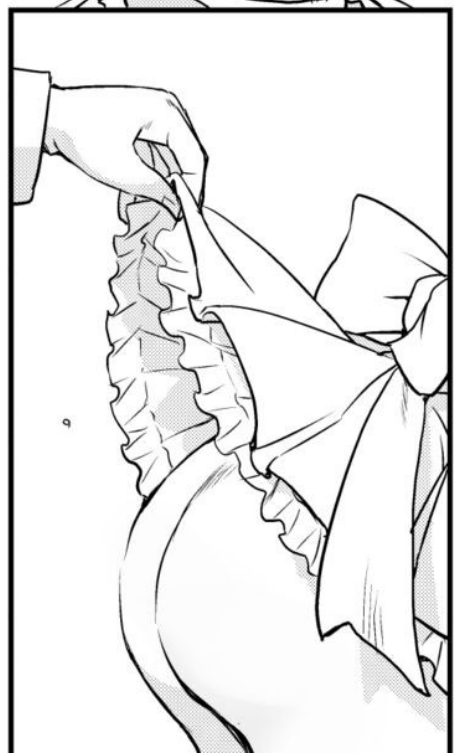


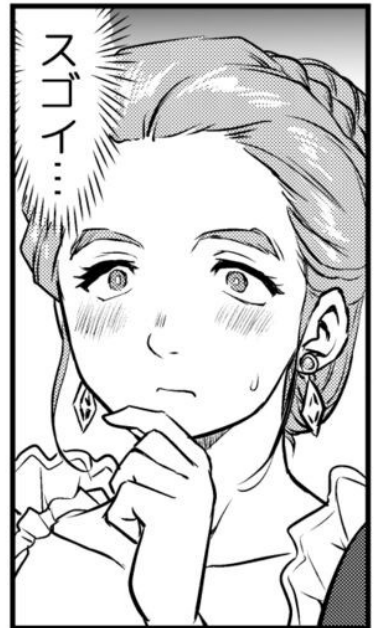
そ…
そうですか

はっ

はっ

困りますね
欠席ばかりでは

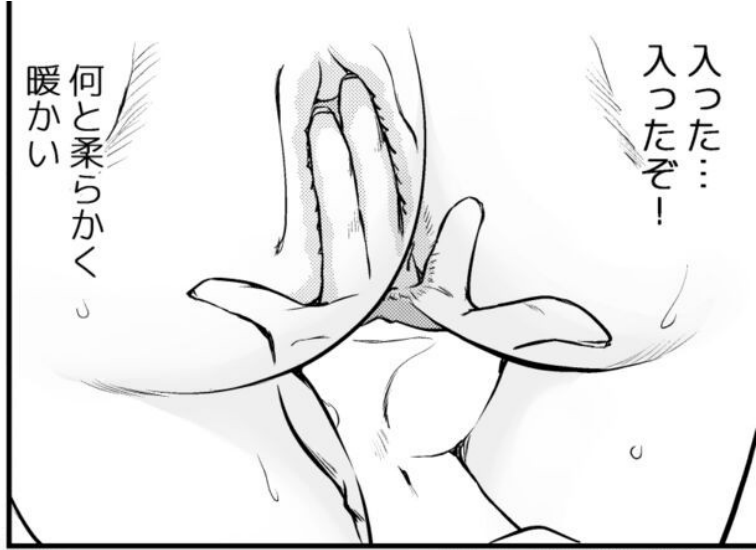






この感覚
ずっと味わって
いたい…

あのフラッフ様の
中を直に
触れる日が
来るとは…



何と柔らかく
暖かい

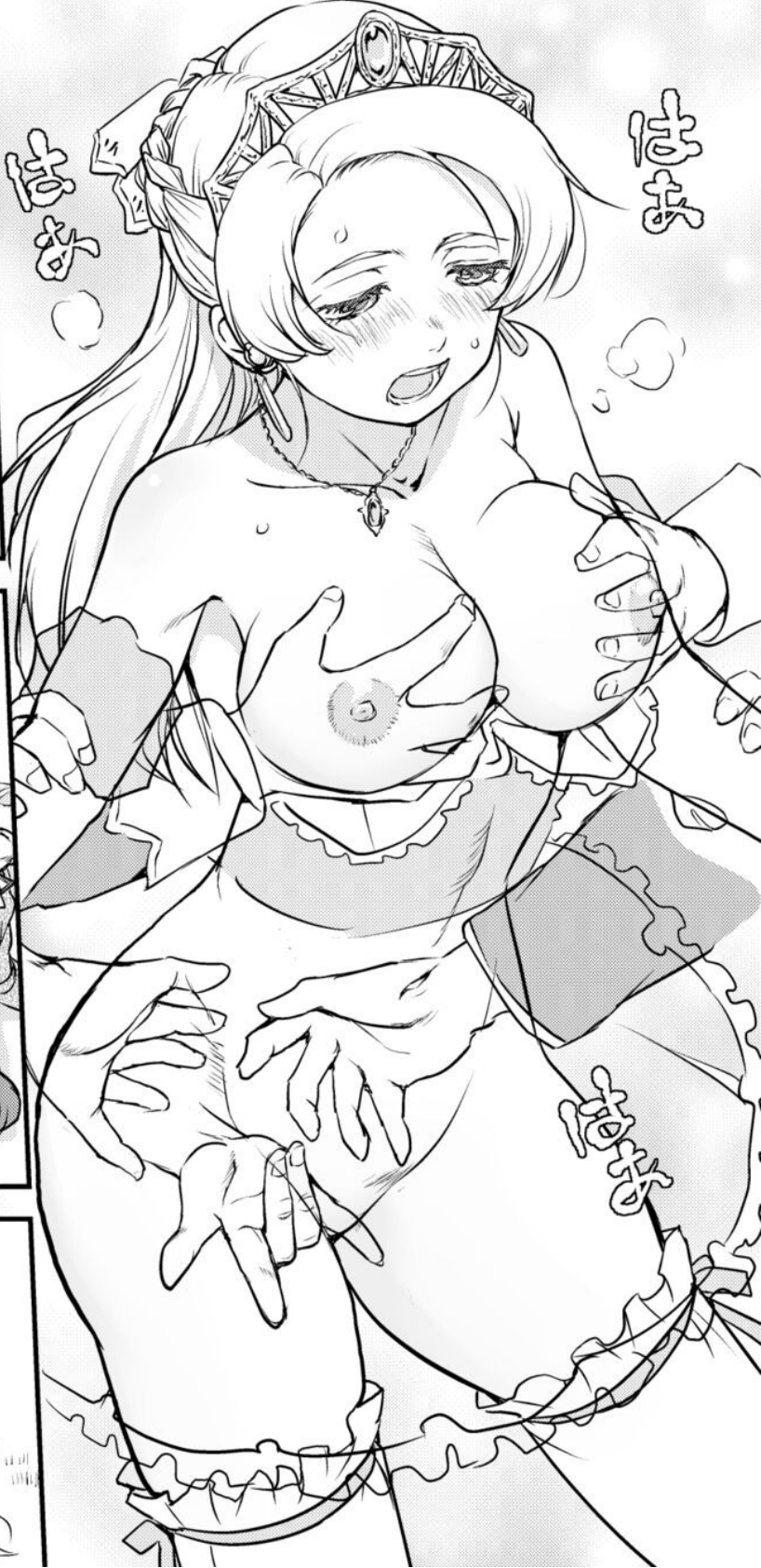
入った…
入ったぞ！



おお…もう
辛抱たまらん！

カチヤ

カチヤ



はあ

はあ

はあ



お前たち
どけ！

ドカッ



ふふ…

プレスノフ閣下
陛下とへいたされる
お積りならば

世継ぎを産ませ
王位篡奪を企てる
者として

大広場で打首の上
御家のお取り潰し
でございます

あははは...いやいや
タチヤーナ誤解だ

モノのポジションが
悪かったから直したただけだ
女の君には分からんだろう

失礼いたします

グレブス宰相
からの書状が
届いております

えッ

こっちへ
持ってきて!

早くッ

ちよっせ
邪魔!
離しなさい

こちらです

ご苦労さま

皆さん！
交渉は上手く
いったようです

フューリアスは
武器と送り物を受け入れ
危害は加えないと言ってます！

明日マティス軍が
通過するルートが
指定してあります

道沿いの住人を避難させ
多少の略奪は見逃すように

家を荒らされないよう
食料などは分かりやすい所に
出しておく方がいいそうです

ガッ

秩序が
戻った…

時間が一日しか
ありません

ぽん

大急ぎで
取り掛かり
ましよう

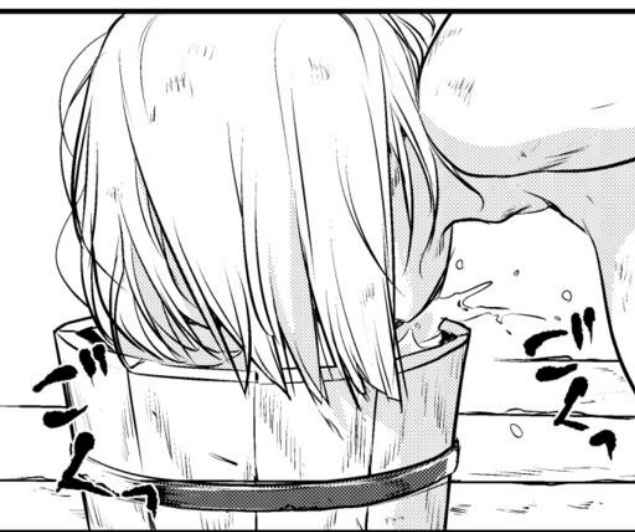
ここは明日
蛮族の軍勢が通る
お前達は家を空けて
避難しておけ

家には動けない
年寄りがおりますが
どうすれば？

一日だけだ
自分達で決めろ

怖ろしいが
また増税の御触れ
じゃなくて良かった





遠征軍なのに
やたら動物が
多い

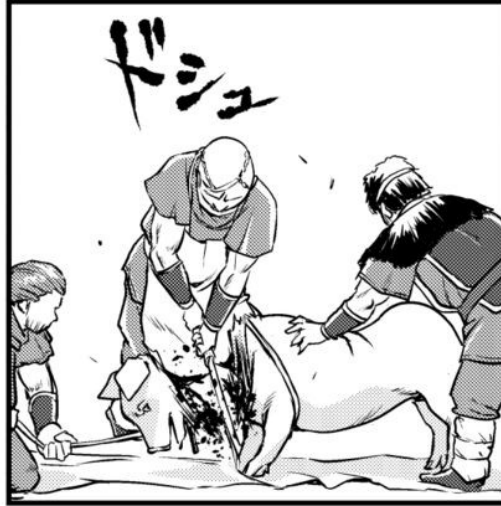
それも
馬や猟犬など
軍隊に付き物の
動物だけじゃなく

兵士が個人で
連れてくるのも多い

あの役に立ちそうもない
ブルドッグなんかは
どう見ても愛玩用…

狩猟民族だから
動物も生活の一部
なの

蛮族だって
悪魔じゃない
故郷に戻れば
妻や子供がいて
社会的な生活を送ってるんだ



そして
彼らにとっては

生き物の
皮を剥ぐのも
解体するのも

ごく
日常的行為

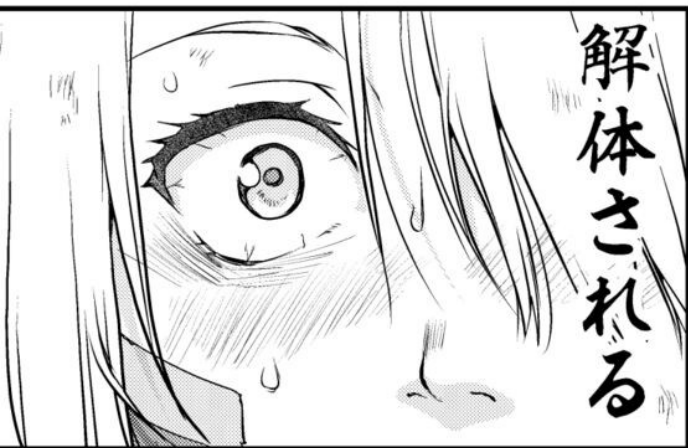
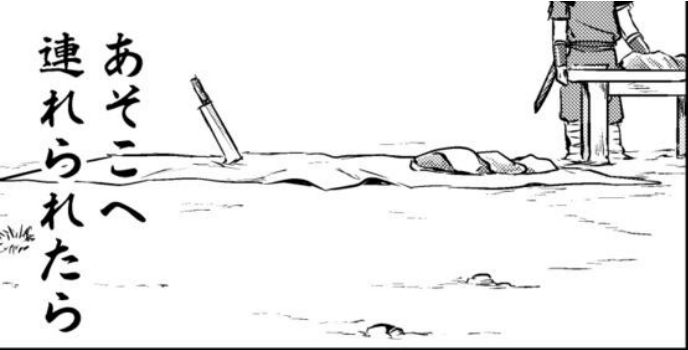
脅しでも
ハッタリでもない



はッ

こっちへ
来る







そんなのは

騎士として
誇り高く死を
受け入れる

ハハハ
(捕らえろ)
クアツツエ!



そんな死に
無抵抗な
姿など
高貴どころか
滑稽でしかない



食用の豚と
一緒に
屠殺される



その高貴さが
理解されてこそ



生かしておけば
きっとあなたの
役に立ちます!

皮を剥いて殺す
何てあんまりです...

情けない顔で
この男の憐れみ
を買う!
失敗したら
終わりだ

わたし約束通り
戻りました!



あなた
言葉分かりますよ

助けて
ください!



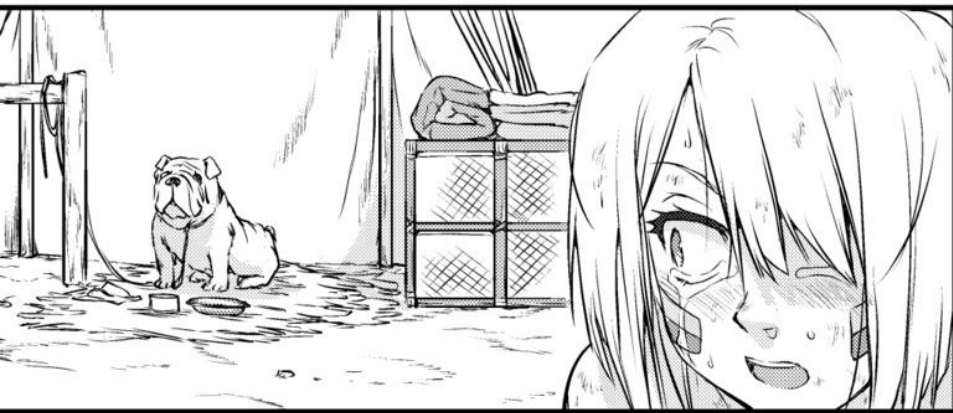
言うことを聞きます！

戻れば殺さないって言いました死にたくないです！



言つたことを裏切るのほ

お前ら南部の人間も得意だろ



犬なら
犬なら
裏切りません

ばうわう
わんわん



わはははは

はははは



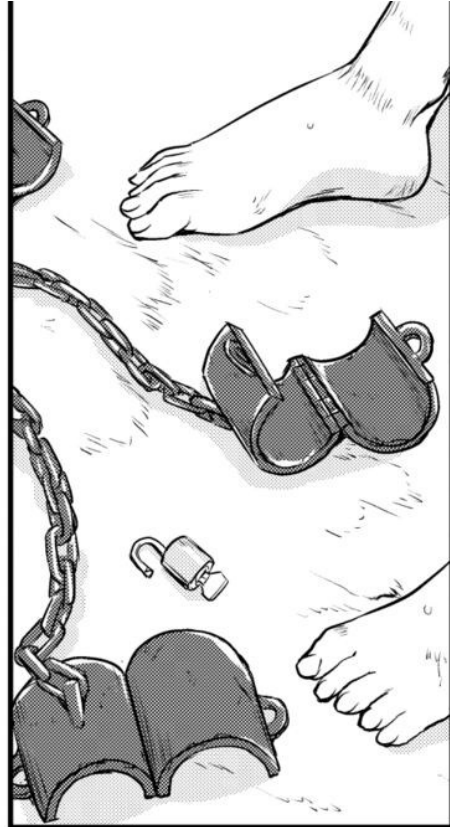
グアウト

ゲツツ
ツアーレ



笑った!
た…助かる?

ほっ
ほっ





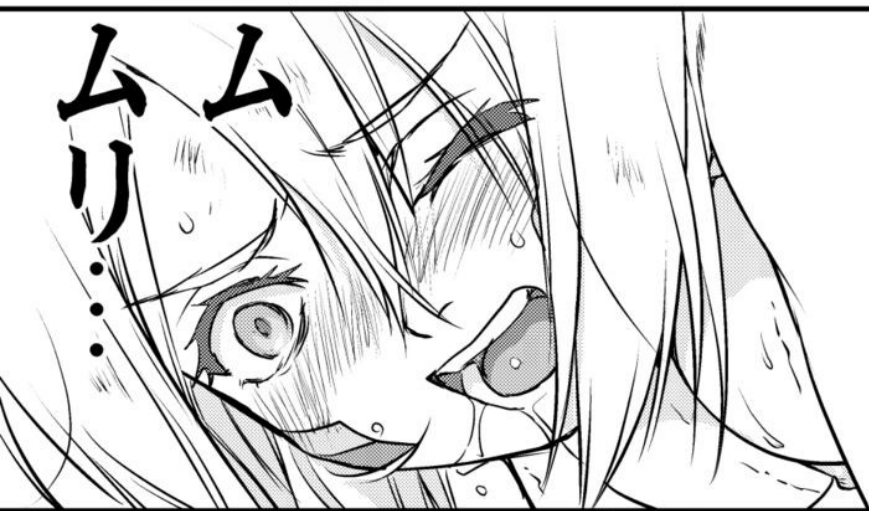
い...!!
痛い痛い
なんて
バカ力



これは
フューリアスの
風習なのか...
クソッ
近衛団長
として全力で
耐えてみせる...



くっ...
いつまで
続く...
んだ...
犯すのなら
もうさっさと
やっつけてくれ!





生きてさえ
いれば

おっぱい
おっぱい



きつと
フラツフが

救出の手を
打つてくれる

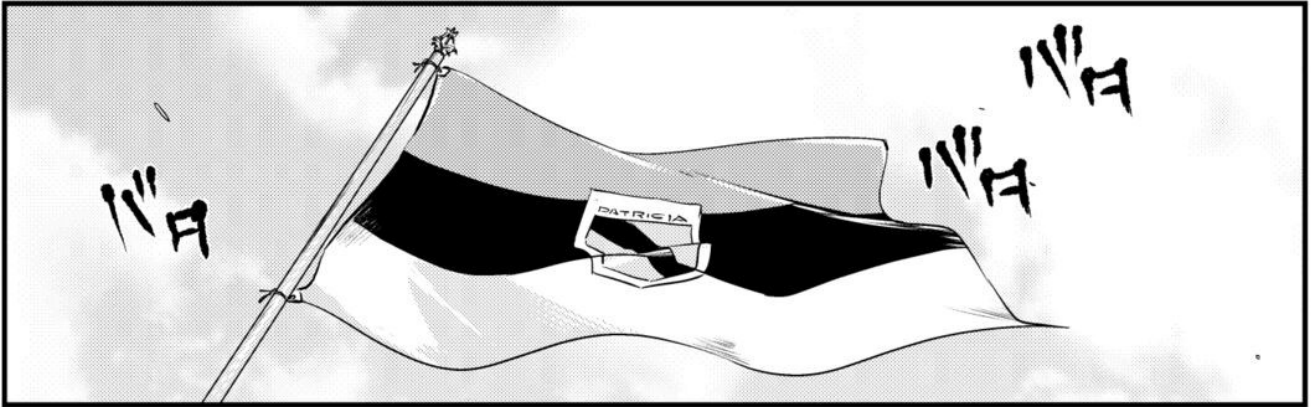




良かった…今は…殺されないんだな



侵攻宣言日





たった一万人に
人口一〇〇万の
パトリンシアが
降伏するのか

仕方ないだろ
軍隊もなけりや
武器もないんだ

降伏じゃない
和平だよ和平

陛下…もつと先
通りの奥です
御覧ください

ギキキ

あの黒いのが
マテイスの軍勢
なのでですか？

ハイ
宰相の指定通りのルート
を進んでるようです

そうですか
遂に…

あわよくば
使者だけと
期待しましたが

住民に被害が
出ないことを
祈ります

オイ
下を見ろ！

宰相の
馬車だ！

宰相が一足先に
こちらへ
向かってます

宰相
ご苦労さまです

宰相!

御無事で
戻られて我々一同
喜びに耐えませんが!

挨拶は後だ!
時間がない

マティス軍は
後続が揃った時点で
前進を始める

重立った者は
大会議室に
集まってくれ

これからの
対応を伝える

グレブス宰相!
使節のお役目
大儀でした!

交渉の雰囲気は
いかがでしたか
それと近衛団長は...

集まって
から説明
します

陛下も急いで
部屋の方へ

フューリアスは
戦闘部族だ

重要なことは
ムダに刺激して
怒らせないこと

怒らせたら
マティス王の命令さえ聞かず
暴走する危険性がある

彼らは降伏した相手を
意味なく殺しはしないが
軽蔑はする

まして女の王に
仕える我々は余計
見下されるだろう

一方で彼らは
文明の進んだ南部の国に対して
コンプレックスも抱えている

我々が彼らより
下の立場という
態度を取ることで

その自尊心を
くすぐる事ができる

ようは
召使いがやる甘やかされた
主人の子供に接する要領だ



フーツ：

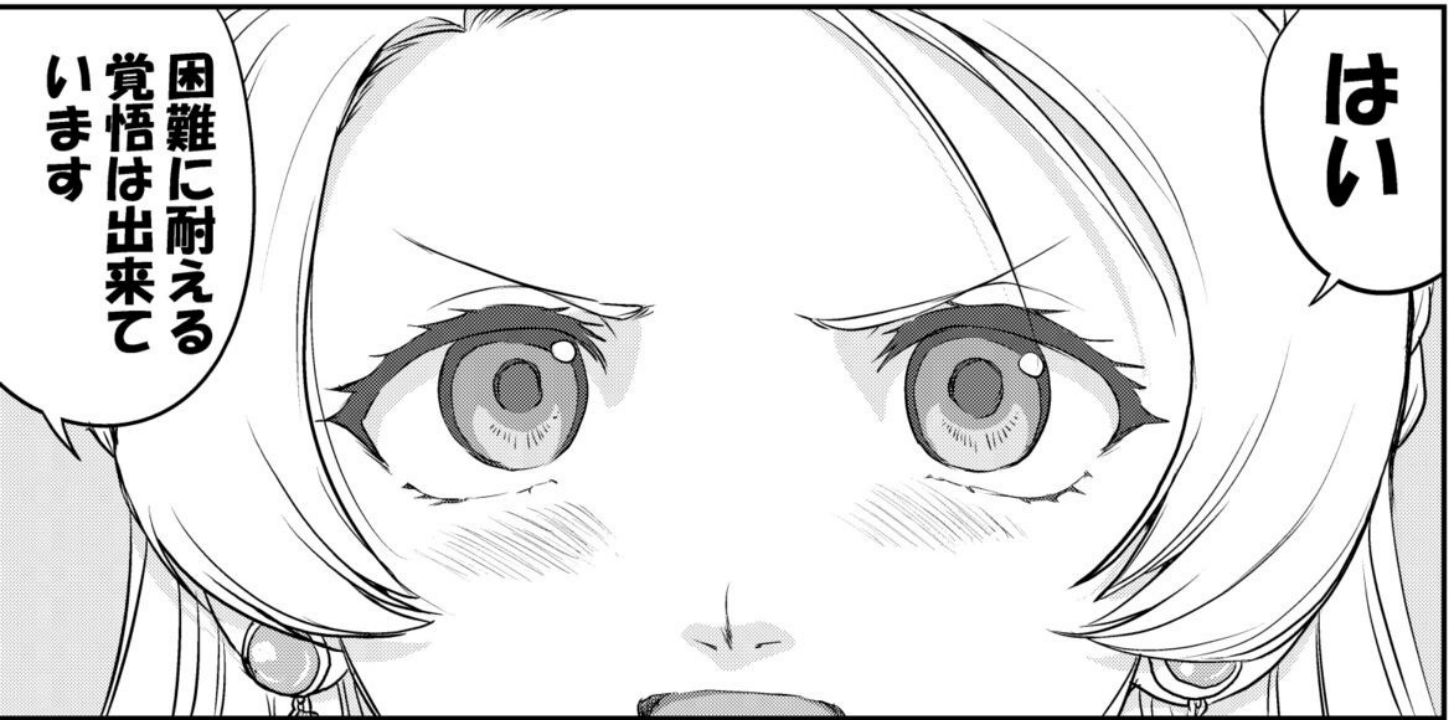
彼らの国で
女性の役割として
一目置かれるのは
巫女と占い師

あとは
踊り子くらいです



陛下におかれては
色々気に障ることも
起こるでしょうが

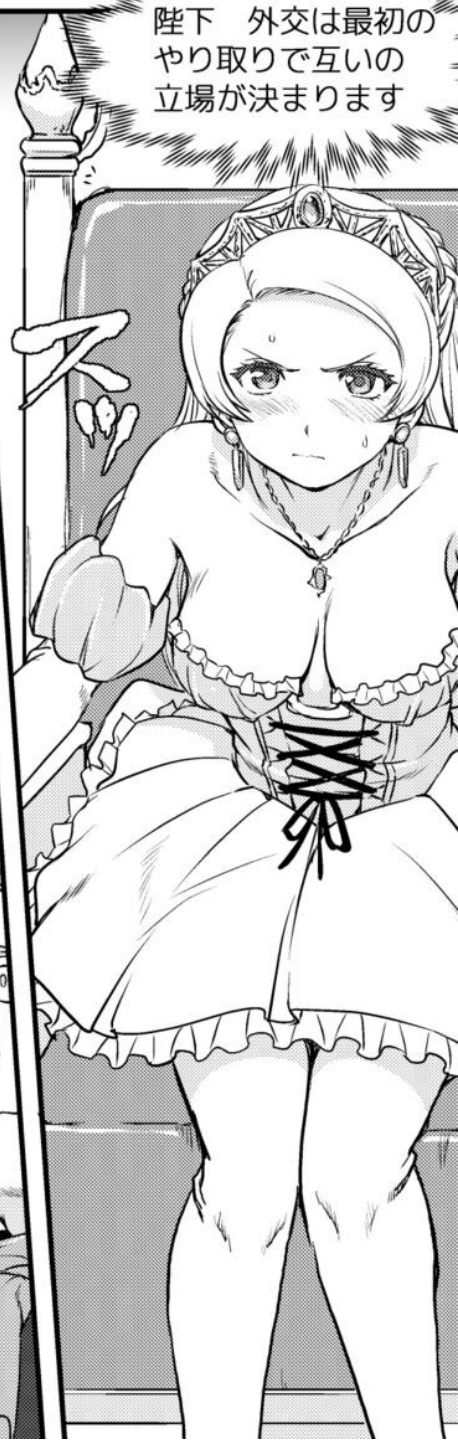
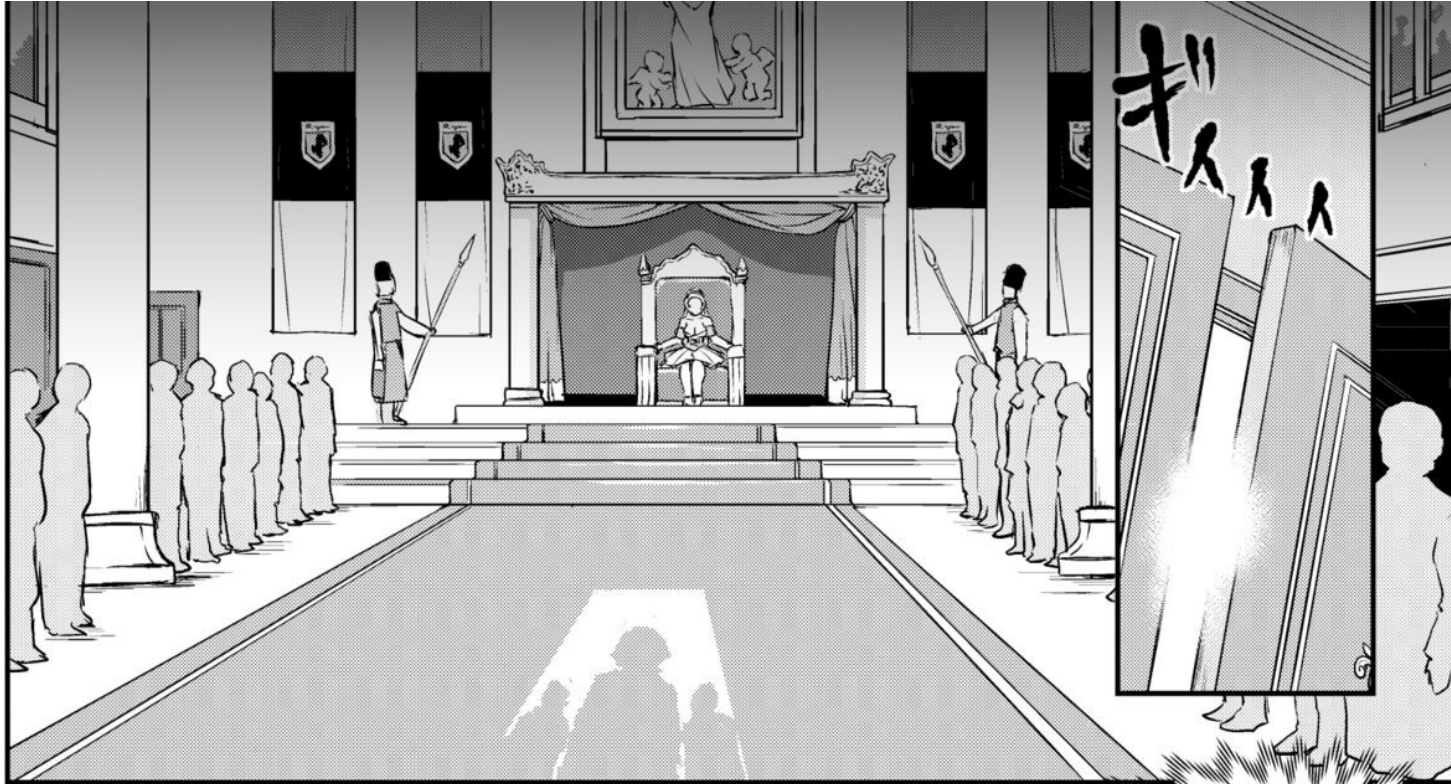
王国と国民の為と思い
御辛抱を願います

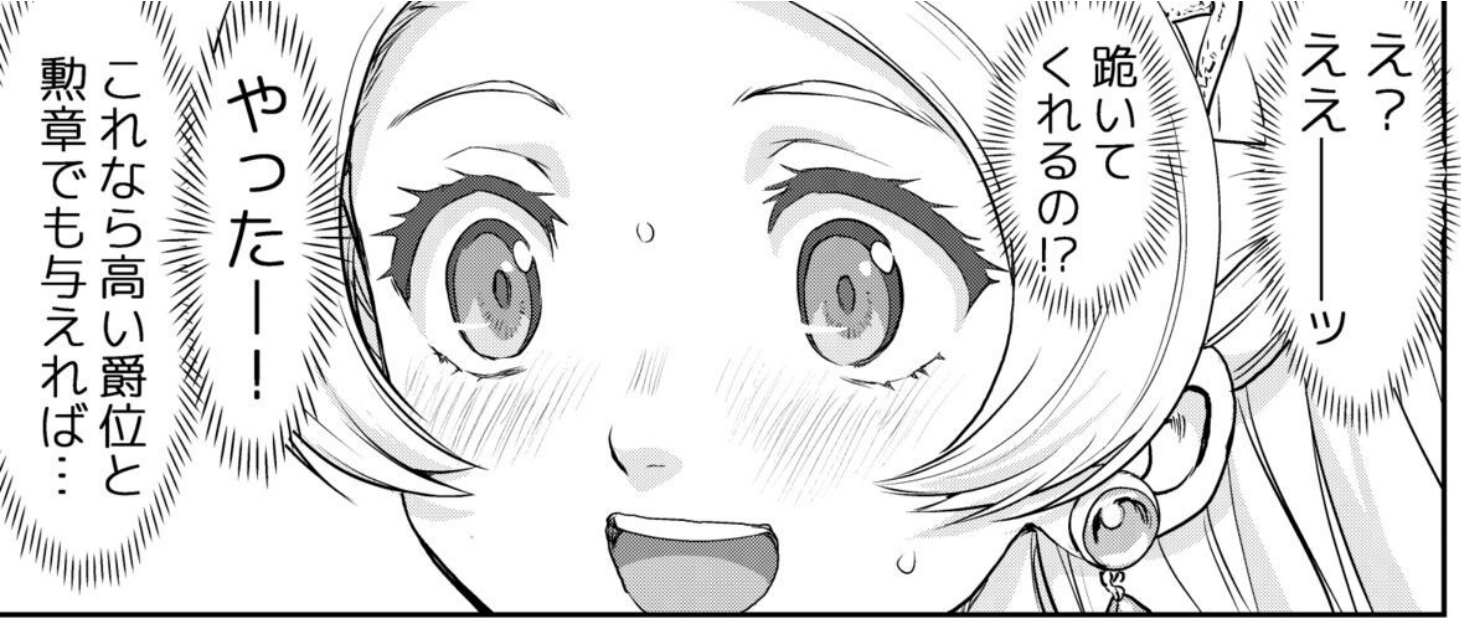


はい

困難に耐える
覚悟は出来て
います







え？
ええ——ッ

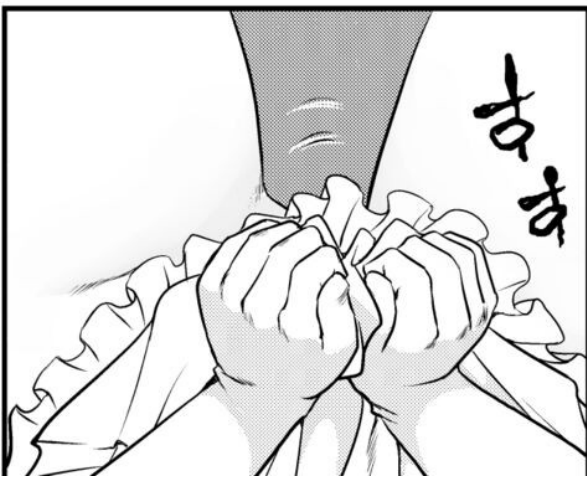
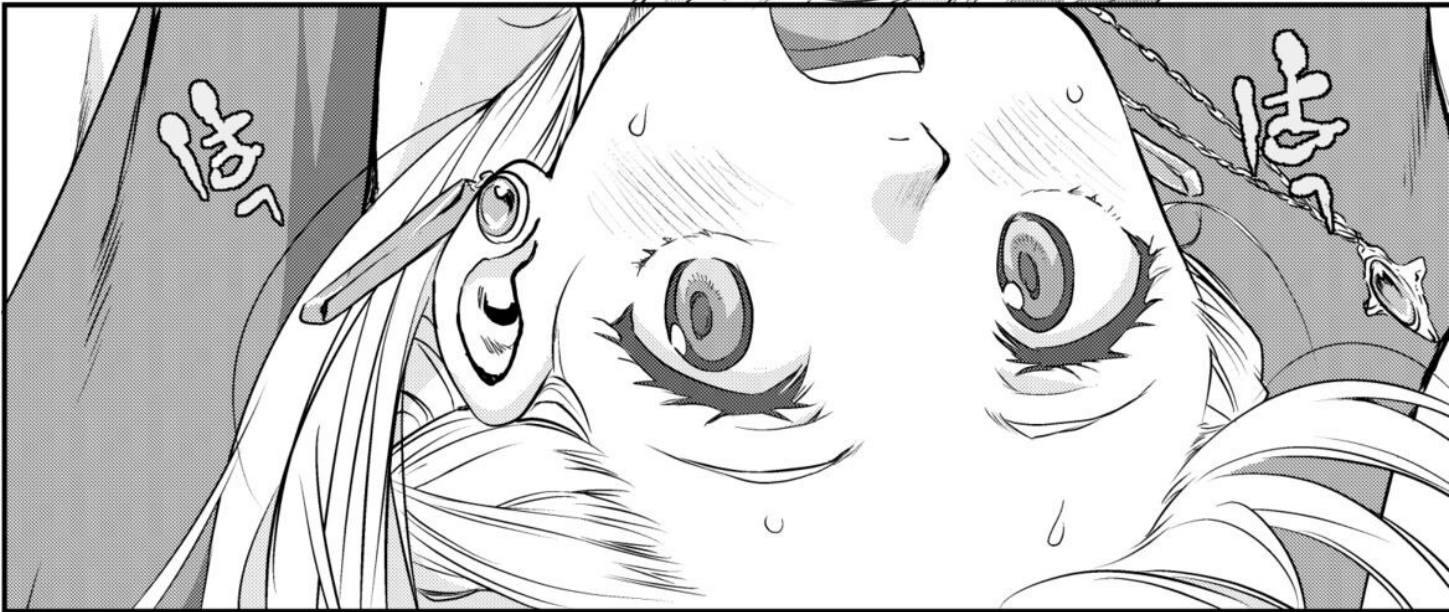
跪いて
くれるの!?

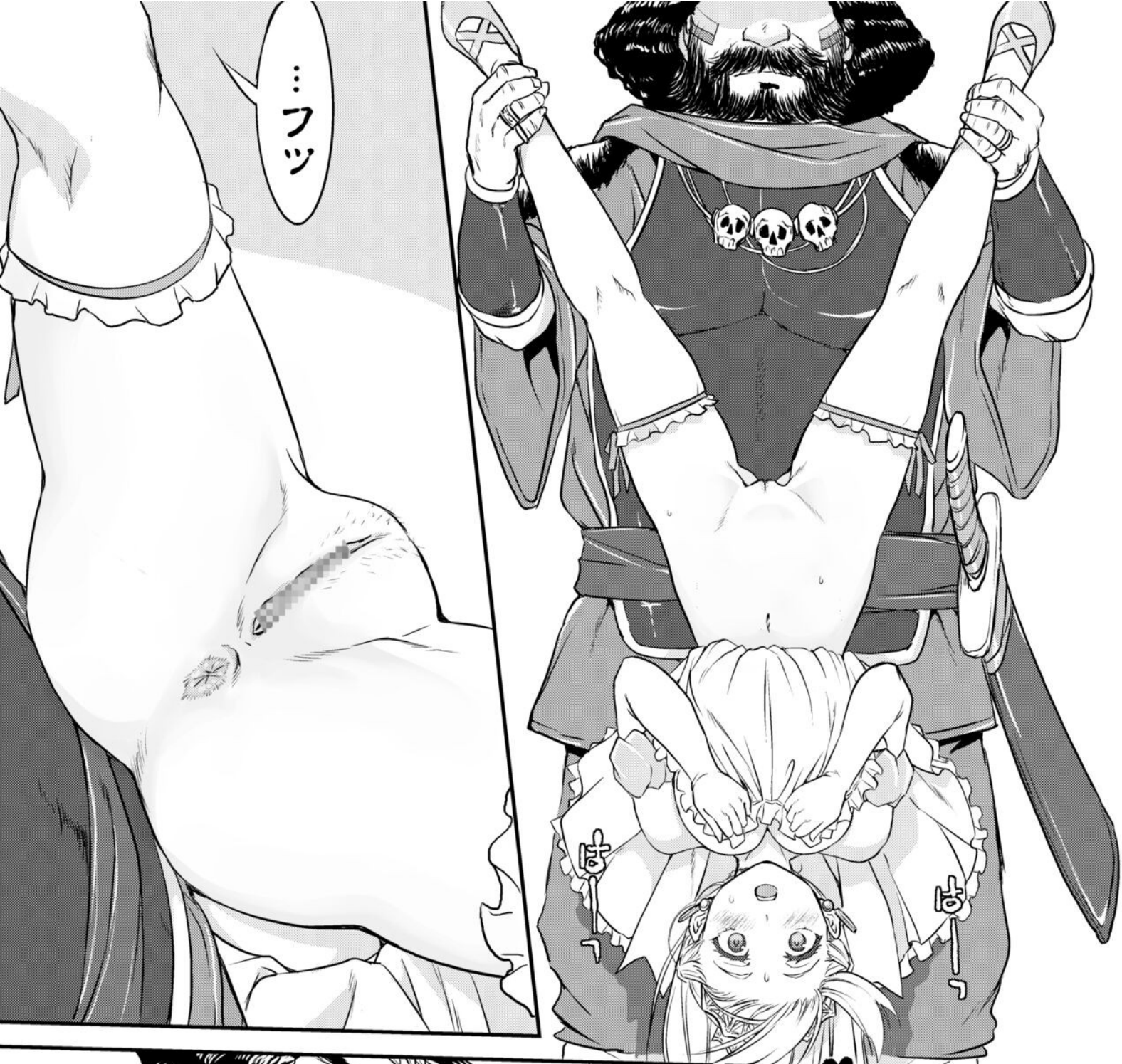
やったー!

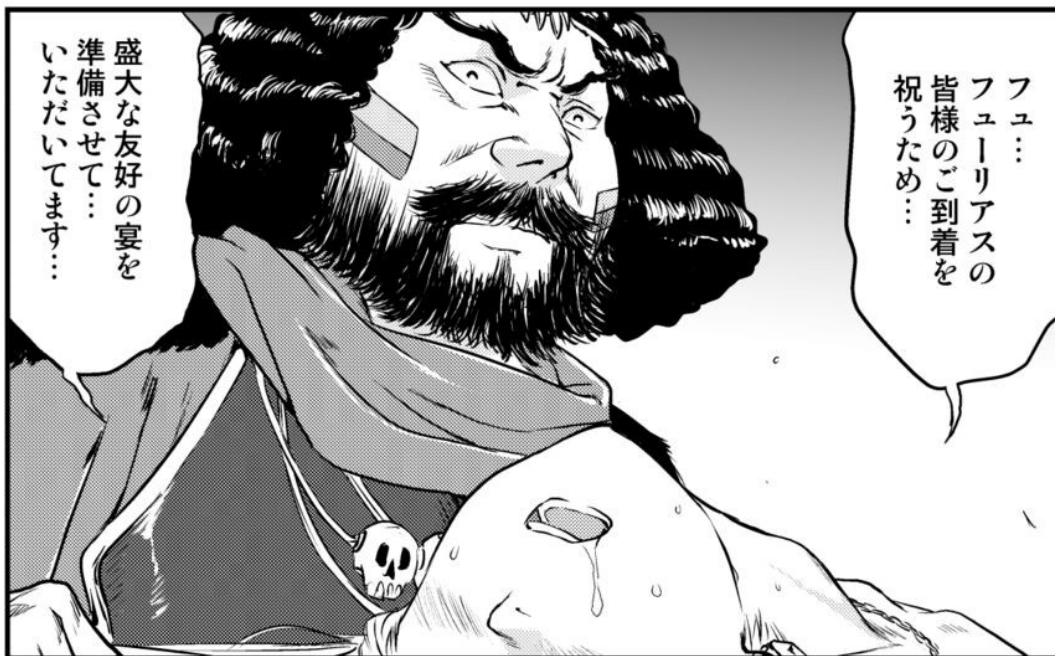
これなら高い爵位と
勲章でも与えれば…



ガッ









野蛮人ども

神をも恐れぬ
女王陛下への
無礼と狼藉

これ以上見過ごす
事はできぬ！



な何という
ことを！
イブサン公の
御息が
殺された
騒いででは
いかん！
今のは個人の暴走だ
我が国は友好に徹する

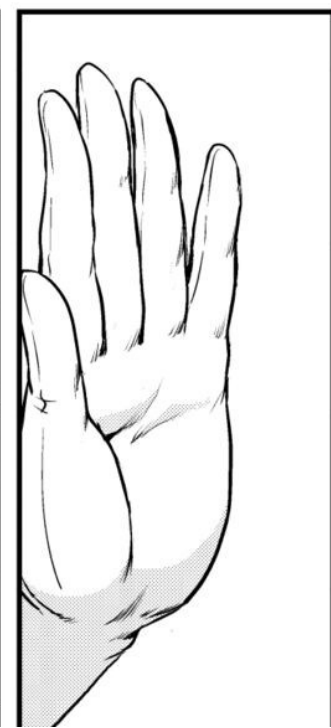


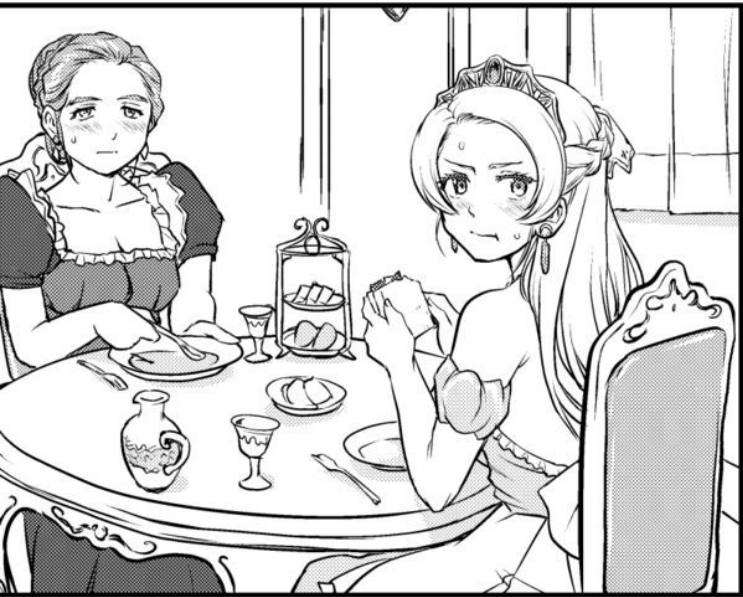
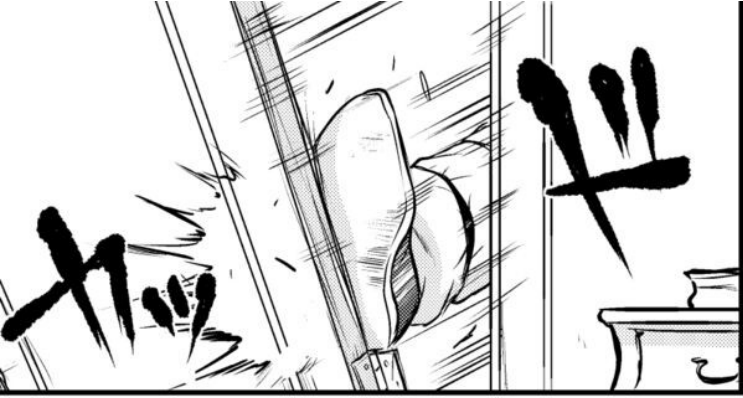
フオオオオ

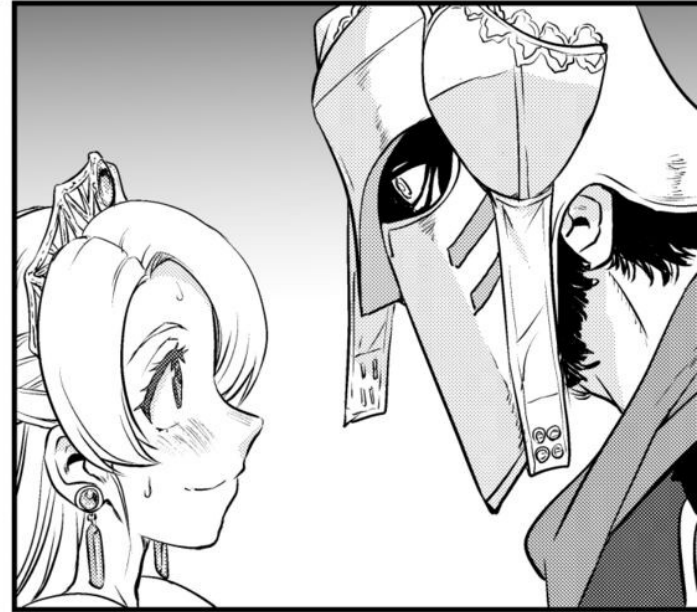
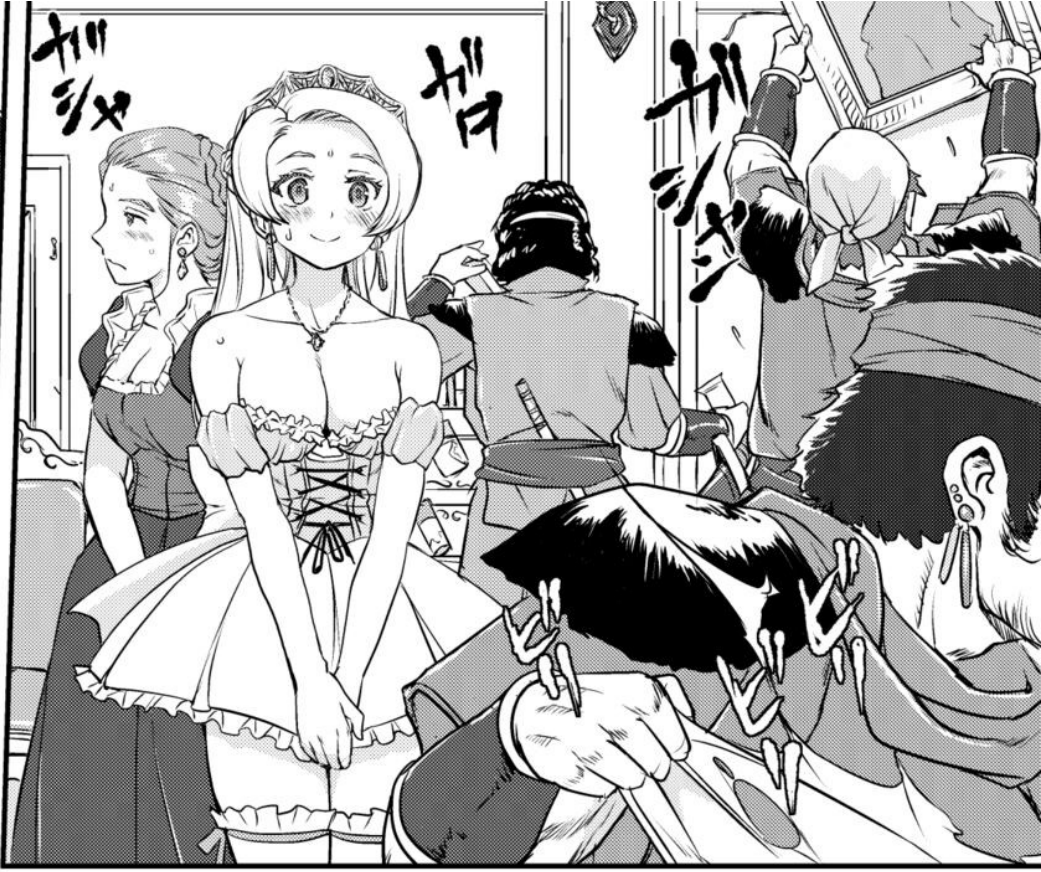
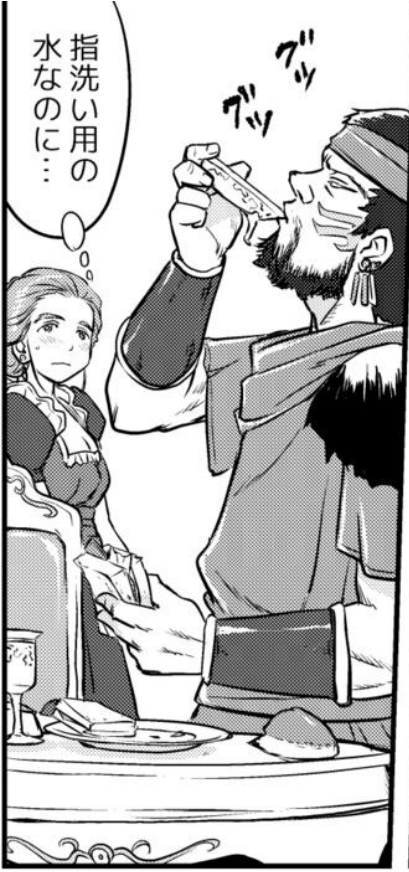
フオオー



み皆さん
宰相の仰る通りに…
私は…
大丈夫です
これ以上犠牲者を
増やしてはいけません







私は七国の女王

今さら体裁を
気にしたって
しょうがない

こうなったら
せめて臣下や民の
被害が広がらないよう
全力を尽くします



とにかく

会うなり首を
絞められたんじゃ
話し合い以前だし

また無策で
出て行くなんて
自殺行為…

…なら不本意
ではあるけど

男性優位の
蛮族の風習にもっと
寄り添うしかないわね

タチヤーナ
宴の踊り子が城に来てる
はずだから呼んで来て

男を喜ばせるダンスを
本職の人に聞きたいわ
まずは話合いの雰囲気
作るのが第一歩ね



え、まさか陛下自ら
踊られるのですか

急に巫女や占い師は
ムリだけど
踊り子なら何とかね

大丈夫よ
昔ほどじゃないけど
バレエは続けてるし
でなきゃ首を
折られてたかも

手を鳴らしても
誰も来ない…

カッ

この状況で前向き
なのは若さ故かしら
ただ蛮族を饗す
踊り子といったら…





あー えーっと…
ご機嫌麗しゅう

ハーマジエステイ
女王陛下

野蛮人の前で
踊るから報酬5倍と
言われましたけど

思ったより
ヤバそうなのが城内
ウロウロしてる

大丈夫ですよね
興奮して殺されたい
しませんよね？

やっぴひ…



時間がありません
力を貸してください
報酬はさらに倍出します

貴女方の世界で
長く培われてきた
その…何というか
少し官能的な踊りを
私に教えて欲しいのです

はあ…
女王様ですか？

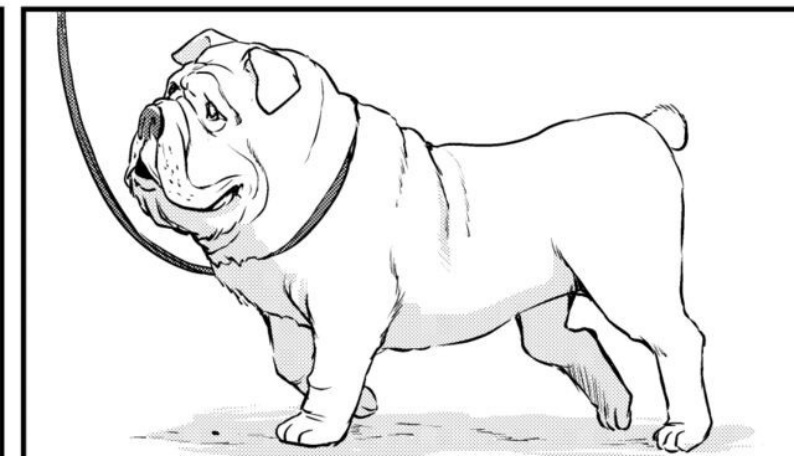
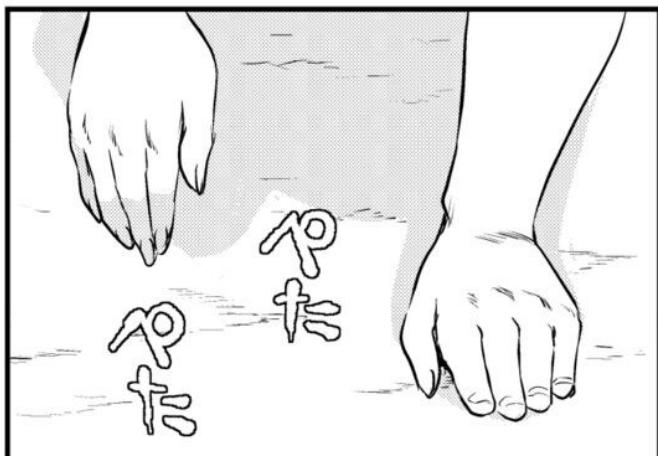
報酬2倍は
願ってもない
ですけど

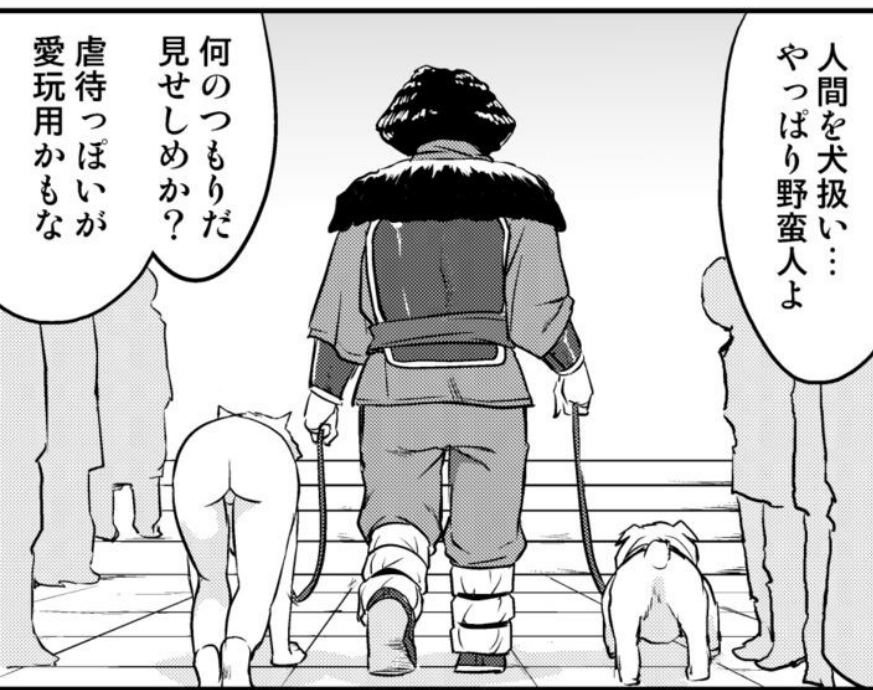
本気
ですか？

パイでけえ



翌日





何のつもりだ
見せしめか？
虐待っぽい
愛玩用かもな

人間を犬扱い…
やっぱり野蠻人よ



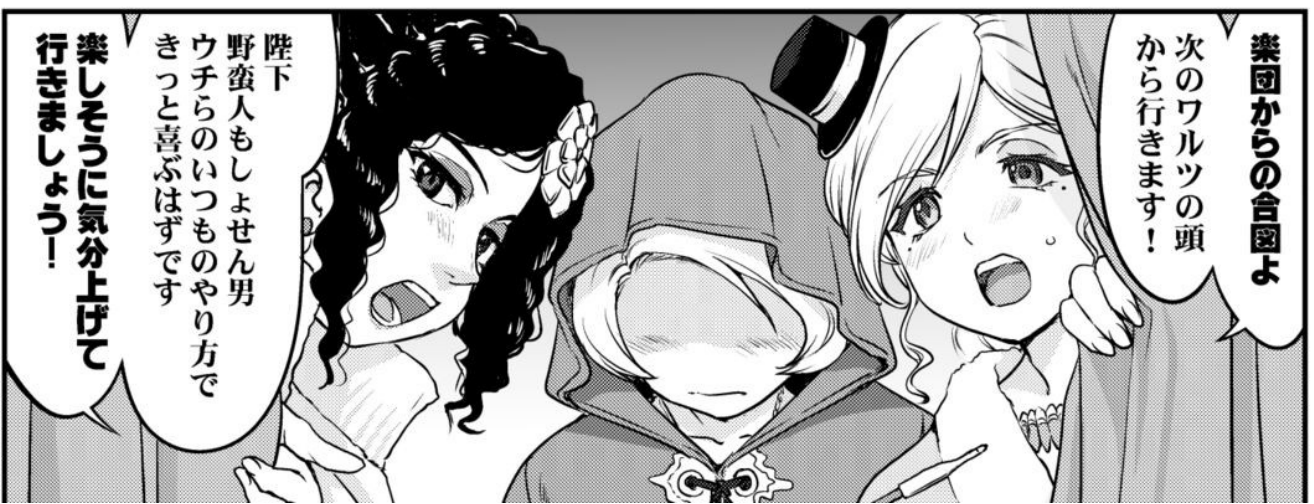
何アレ
…人間？

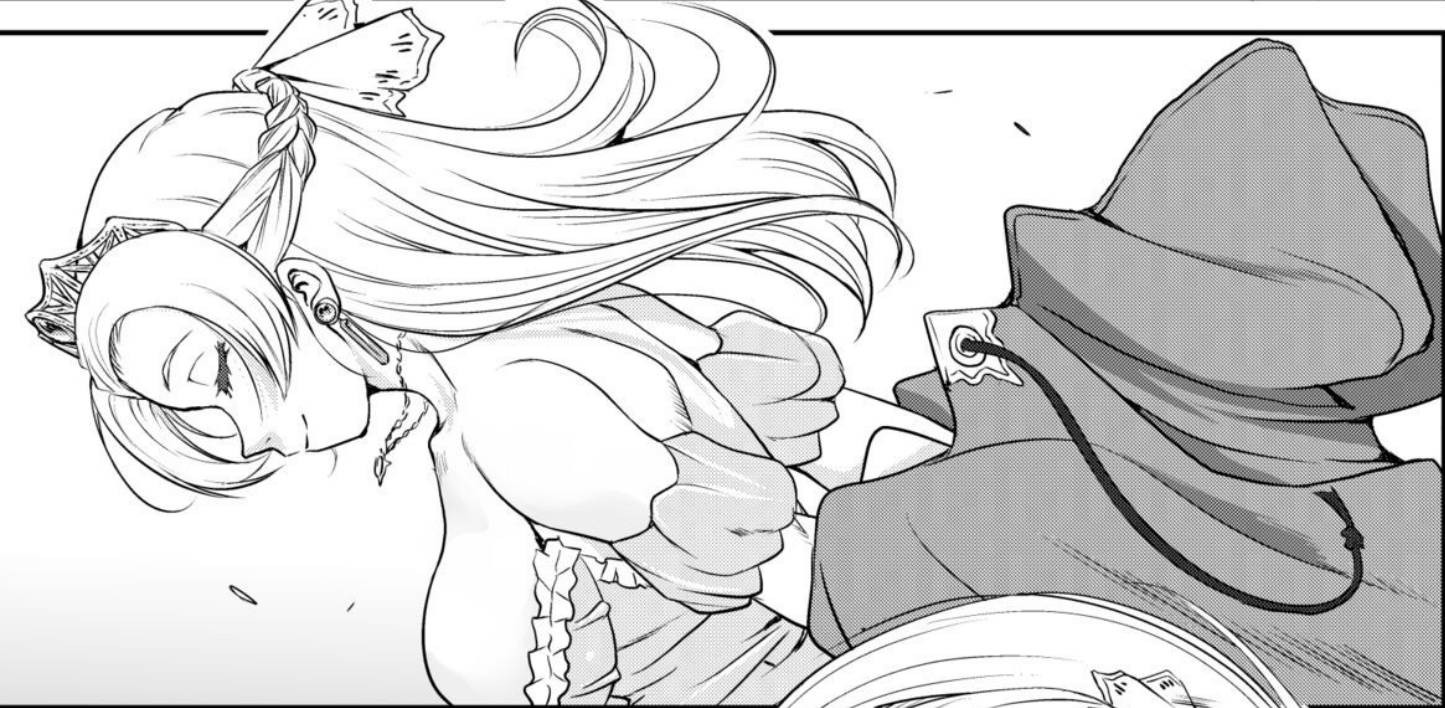
怖
わ
ッ

女だよな
奴隷か罪人か



ギ
ッ





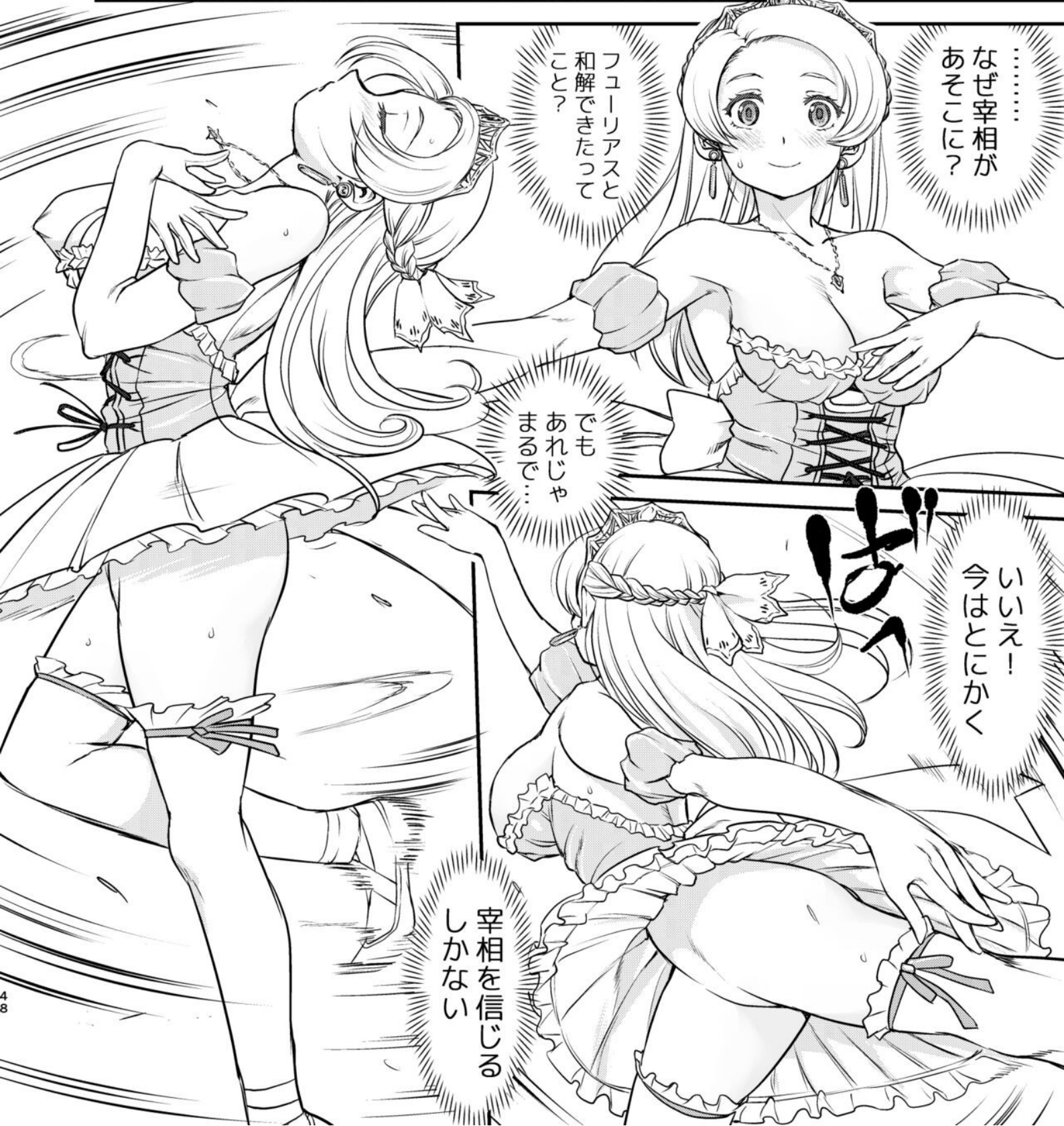


グレブス宰相!?

え!?

座ったままだ

よし!
襲ってこない



……
なぜ宰相が
あそこに?

フューリアスと
和解できたって
こと?

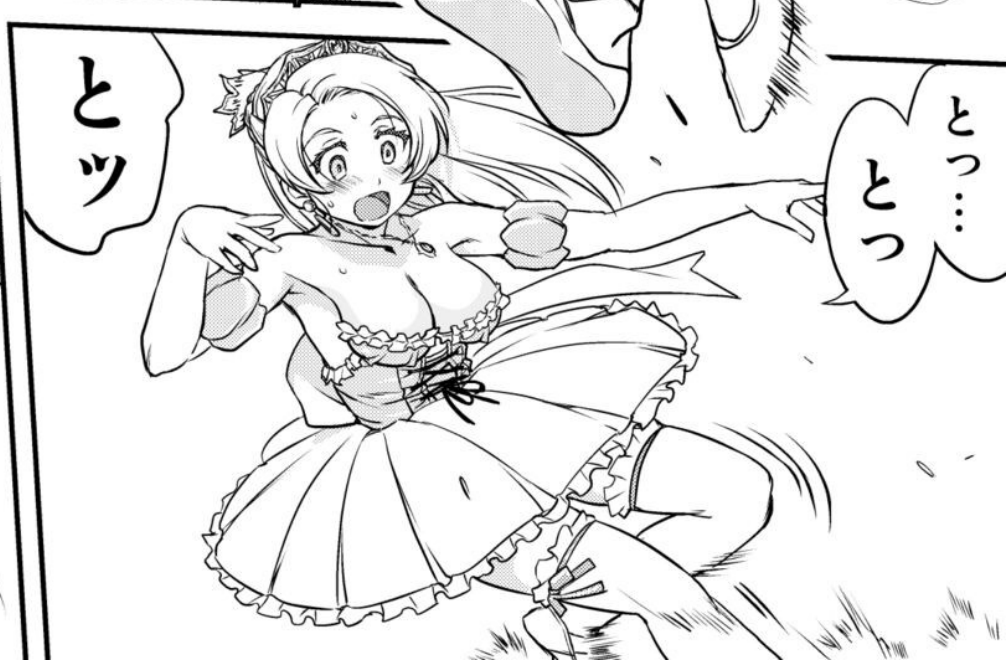
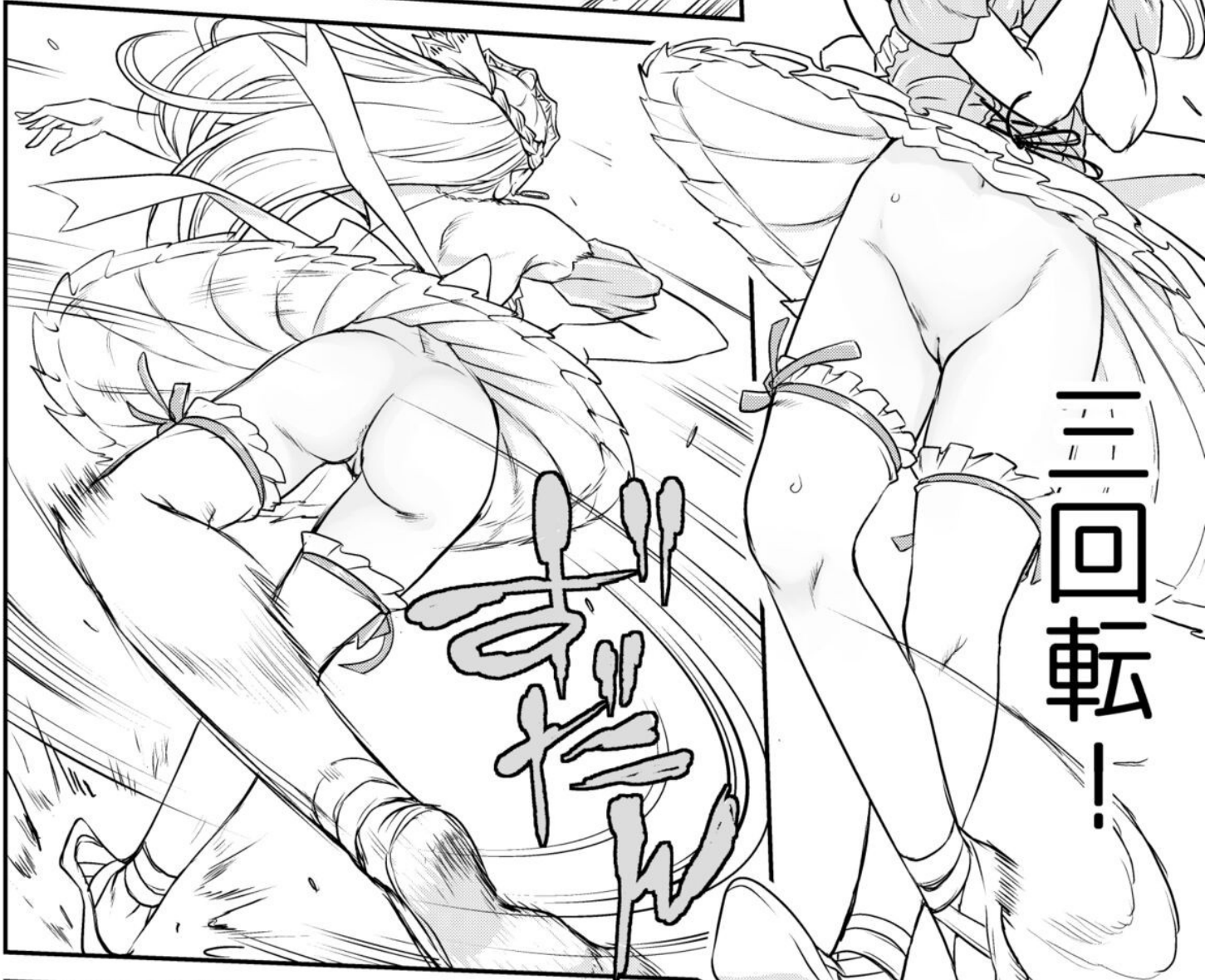
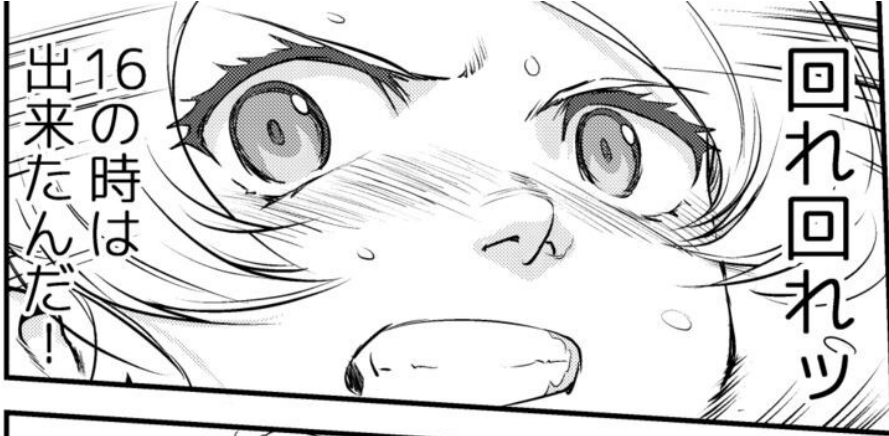
でも
あれじゃ
まるで……

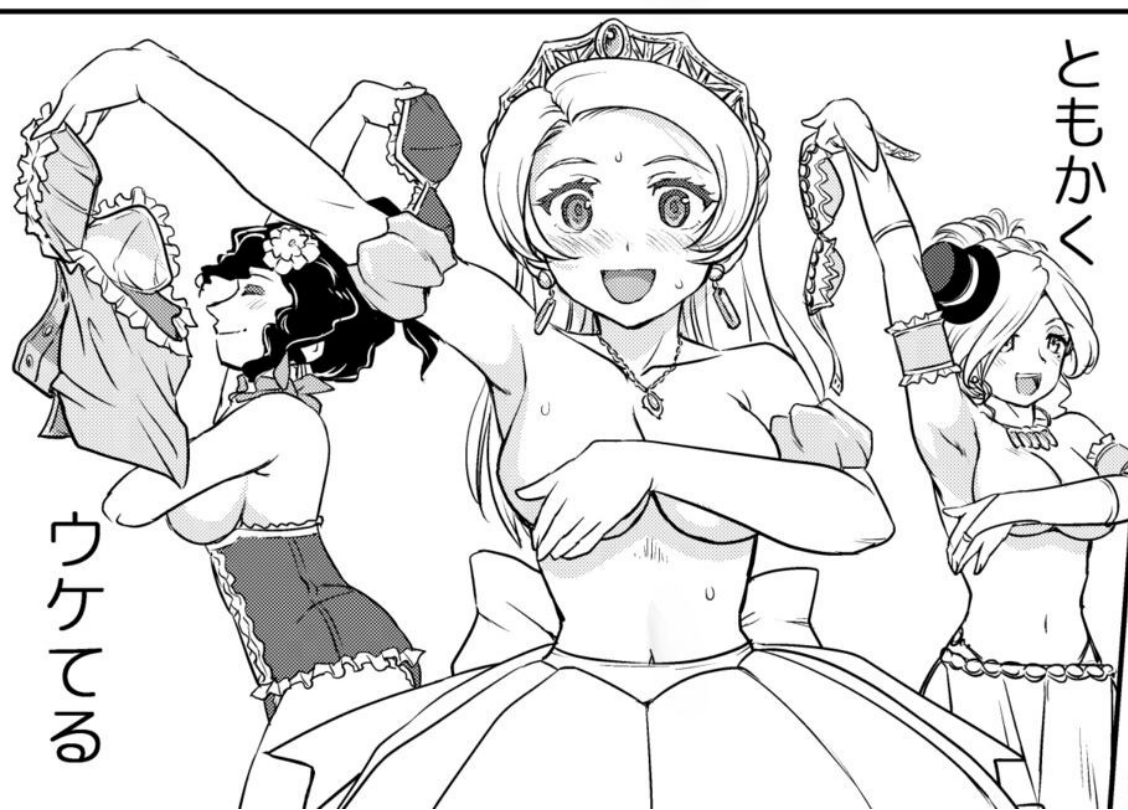
ぼん

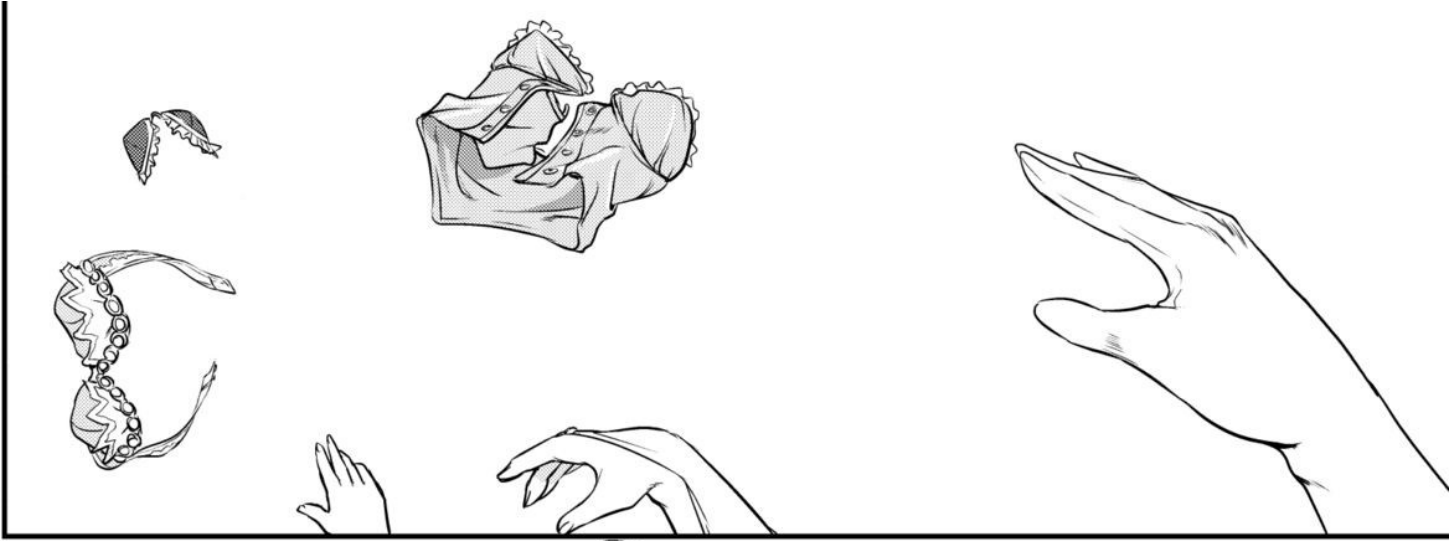
いいえ!
今はとにかく

宰相を信じる
しかない









でも！

野蛮人
相手なら
割り切れ
ても

あの位置に
宰相がいる
のは辛い



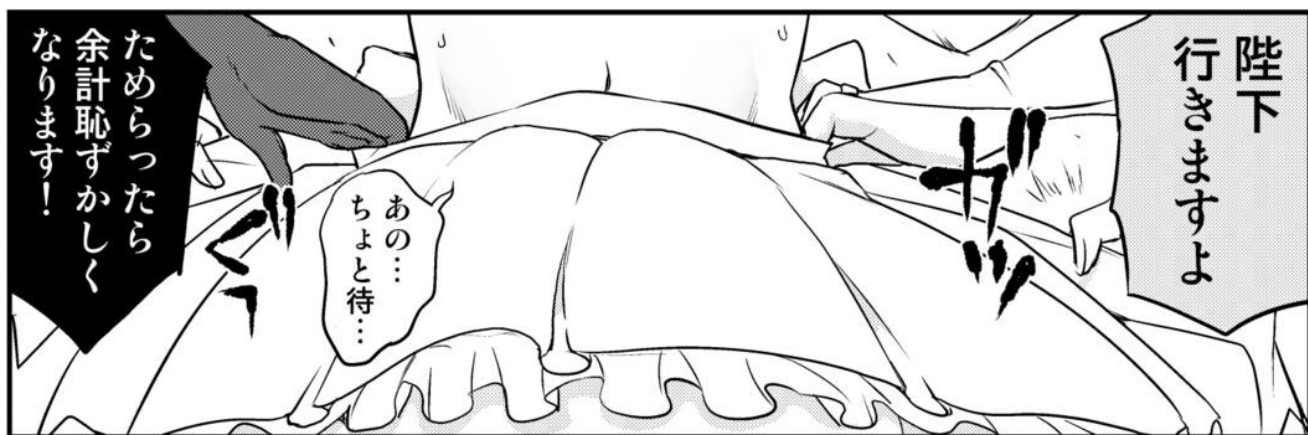
恥ずかしい！！



やっぱりダメ…



ああ…

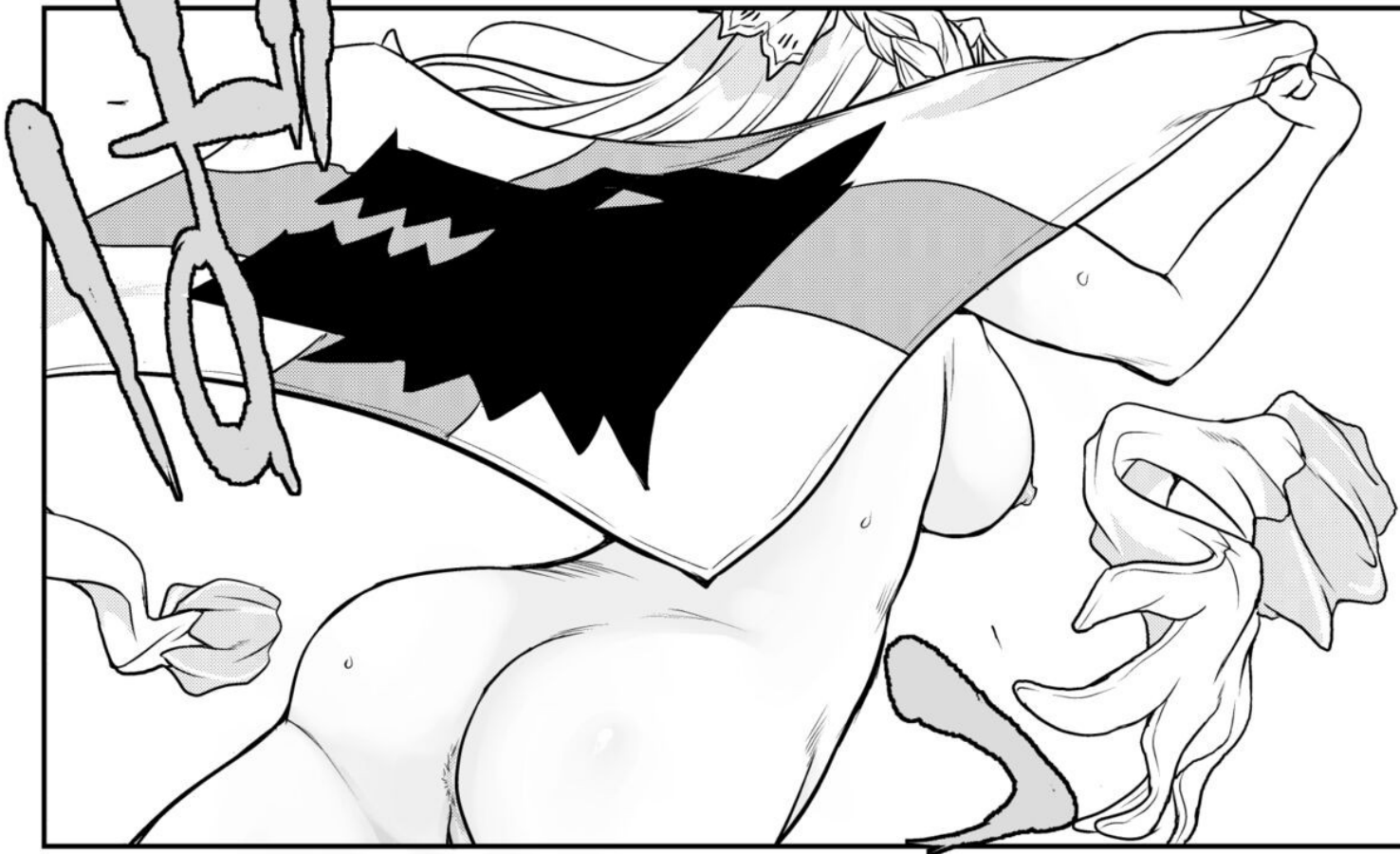


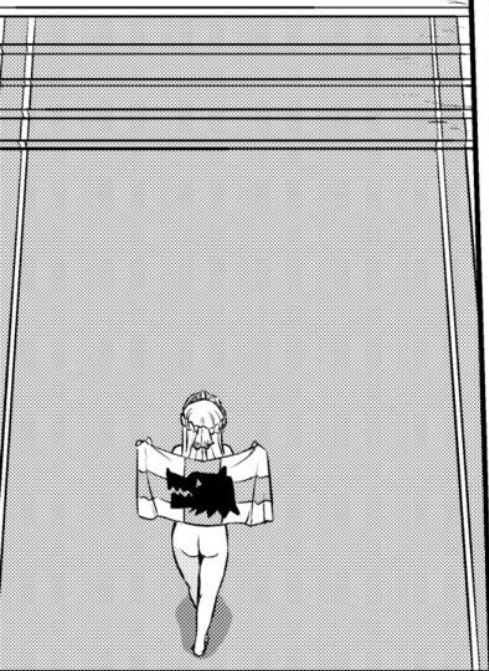
陛下
行きますよ

あの…
ちよと待…

ためらったら
余計恥ずかしく
なります！







え… マッパ?

ゴク

……



もしかして私ものすごく間抜けな事してる?



どうか話合いのためお側まで近づくとことをお認めください

フェーリアス皇子よ私はこのように貴方がたの旗以外一片の武器をも身に帯びておりません



これ…

暗殺の警戒を解き男の本能を利用して近づくアイデアと言われたけど…

すでに宰相が隣に座ってるなら意味ないわよね…

でも…
辿り
着いた！



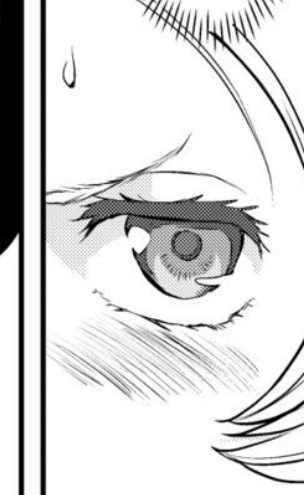
フーリアスの
御方々よ！
パトリシアは
このように
何一つ隠したり
いたしません

勇壮で鳴る貴国に
敵対しようという
気持ちは手段も
ないことを示すため
武器も引渡しました

ただひたすら
友好を望んで
います！



それに
しても…



真に強き者は
広き心を併せ持つもの
どつが今の私のように
裸で震えている我が国を
強者の慈悲という旗で
優しく包み込んで
ください

さすれば
私達は兄を慕う
弟がごとく協力し
これから
家族のような信頼関係を
築く事が出来るでしょう



宰相
ジャマ！！

どつ？
文明が上の相手が
ここまで謙^{へりくだ}つたら

自尊心が
満たされた
でしょう？
満足したなら
優しい言葉を



ガ
ガ
ガ



え！？



悪くない
ですな

本当に
踏んでる…

乗せたふり
じゃない!



さ宰相!!

な…何!?
どういう
つもり!

どうだ
少しは今までの
恨みが晴れたらろう



は…はい

……



オイ女! さつきから
ゴチャやゴチャや言つてたのは
聞いてなかったが

ようするに
言うことは何でも
聞くつてことだな



旗を取り上げる

フューリアスの
軍旗を持ち出す
とは太え女だ

あッ

ばッ



はい…

こんな状況でも
宰相の言葉に
すぎるしか無い
なんて…

『彼らは降伏した相手を
軽蔑するが意味なく殺しはしない
ムダに怒らせないことです』



俺達はそれを
救いに来た
分かつてるな

マテイスの爺が言つてたが
お前の親父や王族共は
大層この国の民を苦しめ
てたようだな



お前の
部屋にあった
親父の絵だ



うッ

ぐ…



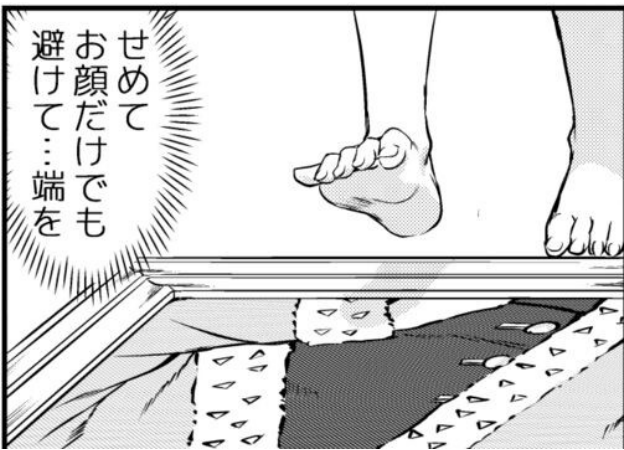
反省してるなら
上に乗って
足で踏みつけろ

まど

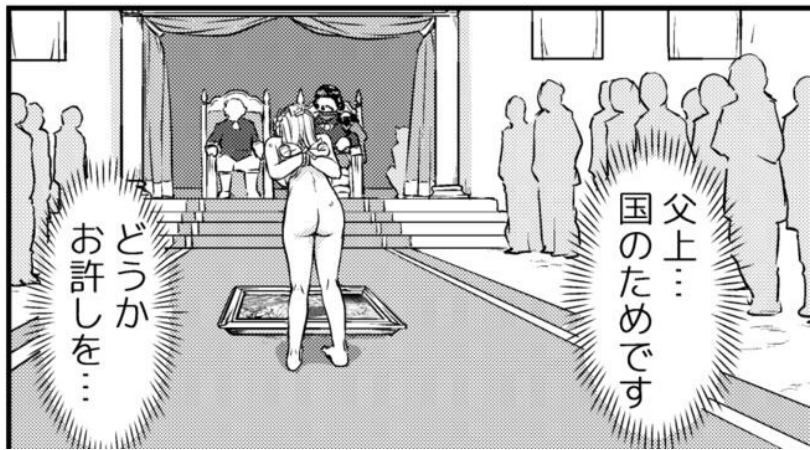
悪政を行つた
張本人だ



踏み絵！

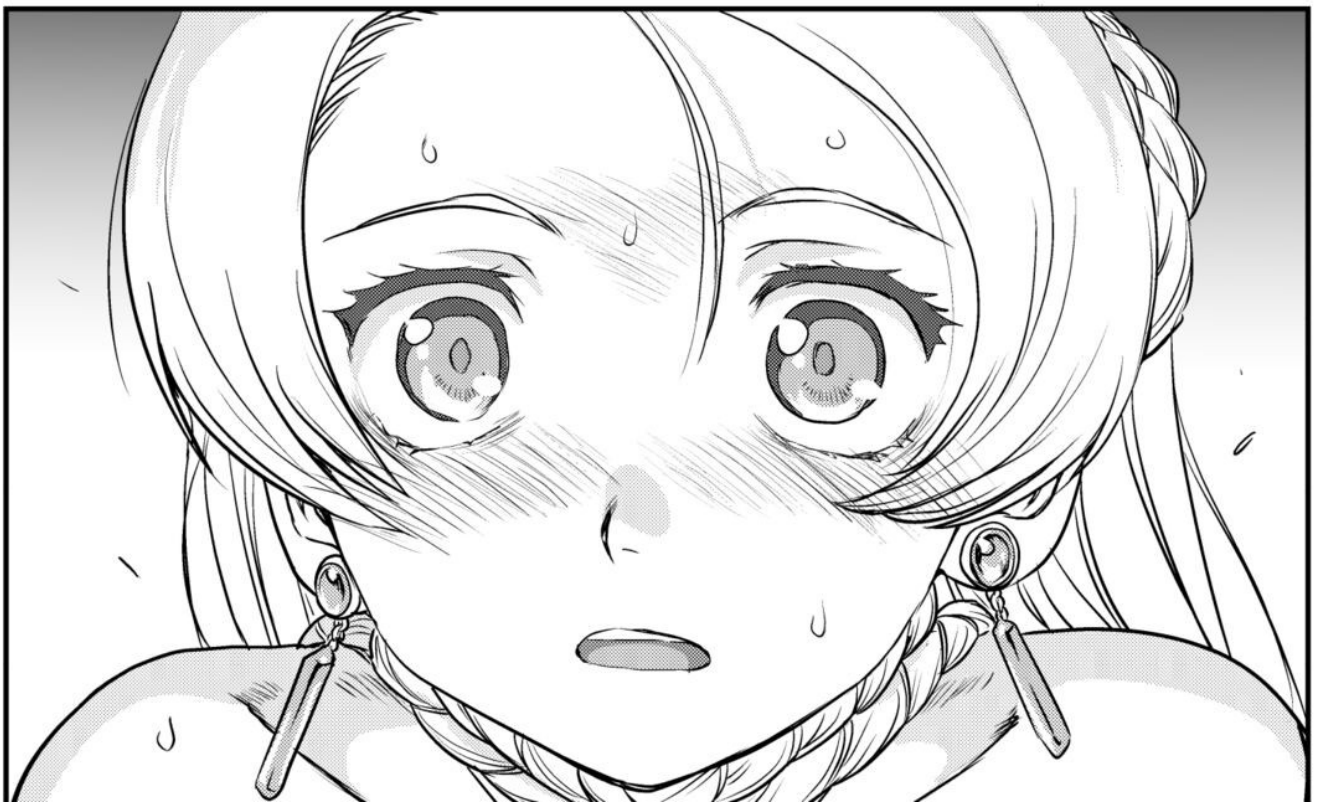
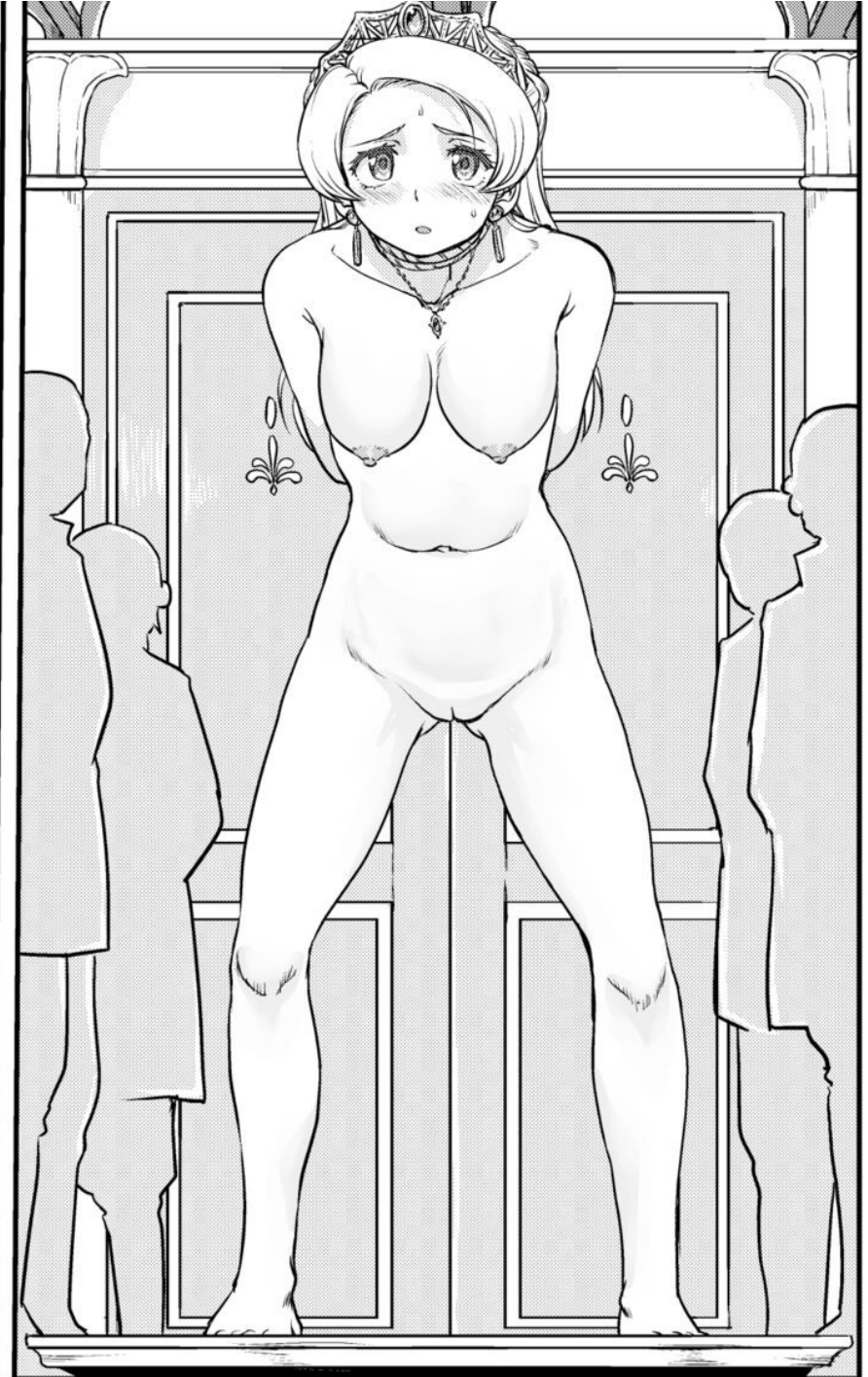


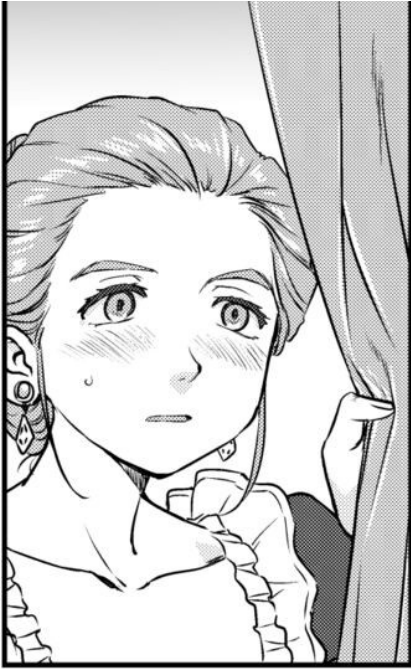
せめて
お顔だけでも
避けて…端を



どうか
お許しを…

父上…
国のためです



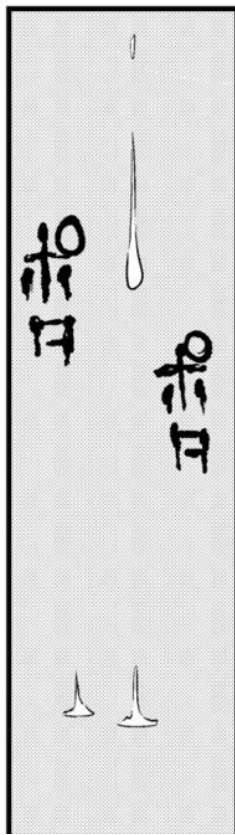


本当に
食わせるので？



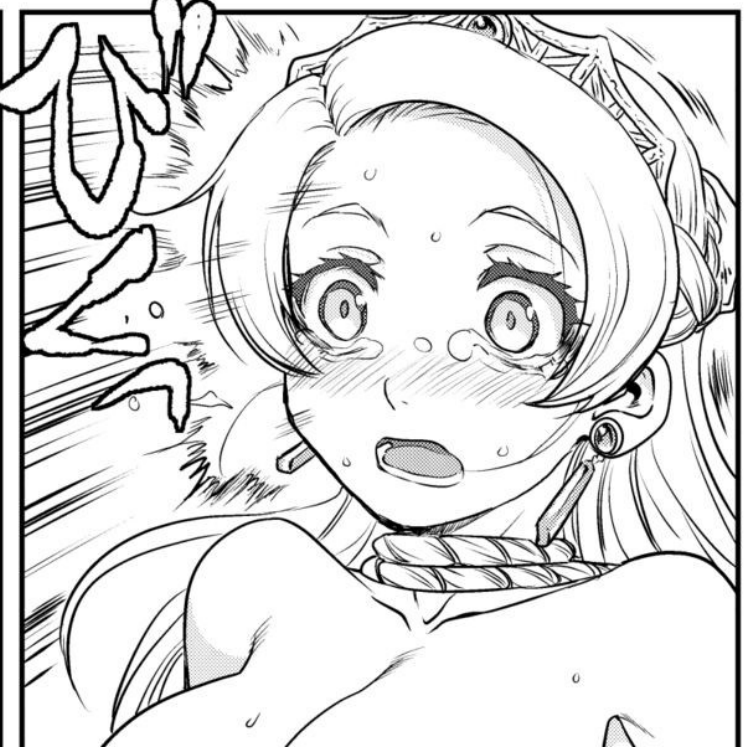
我々の国には『不貞を働く
女にはクソを食わせる』という
言葉があつてな
女にはクソが
一番効くんだ

あの女はまだ
反発心が残っている



フフフ…可哀相か？
今までそこまで粘った
女はおらんよ

仲間の前で
クソをさせるだけで
全員泣きを入れる
まあ見てろ



陛下：
お辛いでしようが
こうなっては

いっそ
早く済ませた方が
よろしいかと
思います



タチヤーナ：私
一生懸命頑張ったのに
何にもならなかった！

グレスス宰相は
裏切っちゃったの？



分かりません

でも違うと
信じましょう



畏れながら
最後になさったのは
いつでしょうか？

……
タイニー義姉さんを
見てからずっと止まってて
…9日くらい…

それはお身体にも
良くありません！
溜まってるものは
この際全部出して
しましましょう

ム：ムリ：
こんな所じゃ
とても出ないわ…

準備が！

準備が必要です

しばらく
時間をください





じゃあ…ベレネワルツをアンダンテで

分かった

ショーマスト
ゴーオンね



ニューテレンシア島産の濃いコーヒーです

牛乳と交互に飲んでください



やるな
お前とは少し話
が出来そうだ

畏れ
いります

今後の話合いも
お互い腹を割って
やりたいものです



タチヤーナとても
恥ずかしいの…

大丈夫です
何もお考えにならず
私の言葉だけを
聞いてください



ヒューヒュー！
もう国が減んでも
いいや ハハハ

しかし女王陛下の
おヌードをこんな
近くで拝めるなんて



静かにして
ください

す…
すみません



お腹の力を
抜いて
抜いて

中身は十分
リラックスすれば
すぐに出てきます

陛下は国と
ここにいる人達を
救うために耐えて
おいでです
何も恥ずかしく
ありませんし
誰も笑いません



はっ
はっ



はっ
はっ

反応が出て
きましたね

それではもつと
身体に協力して
あげましょう



足はもう少し
膝から開いて



腰を落とし
お尻を突き出して



なるだけ出口を
開放するように
意識して

御自身で一番
しっくりくる姿勢を
取ってください



ごめんなさい！

いい
ですよー

その調子
その調子

身体に溜まってる
いらぬもの

早く出てこい
出てこい



ああ…

衆人環視の中で
お尻の穴を
揉まれてる…

は

信じられ
ない…

お尻

なんか
お尻の辺りが
だんだん
暖ったかく…

お尻

足から力が
抜けていく…

お尻

そして急に…

穴の方に
突き上げが…

来た…!
ダメ…

お尻

お尻

出…
出そう…

準備
できました

始めます—!

私を手伝えるのは
ここまでです

陛下
頑張ってください

頑張るもなにも

もう限界！…

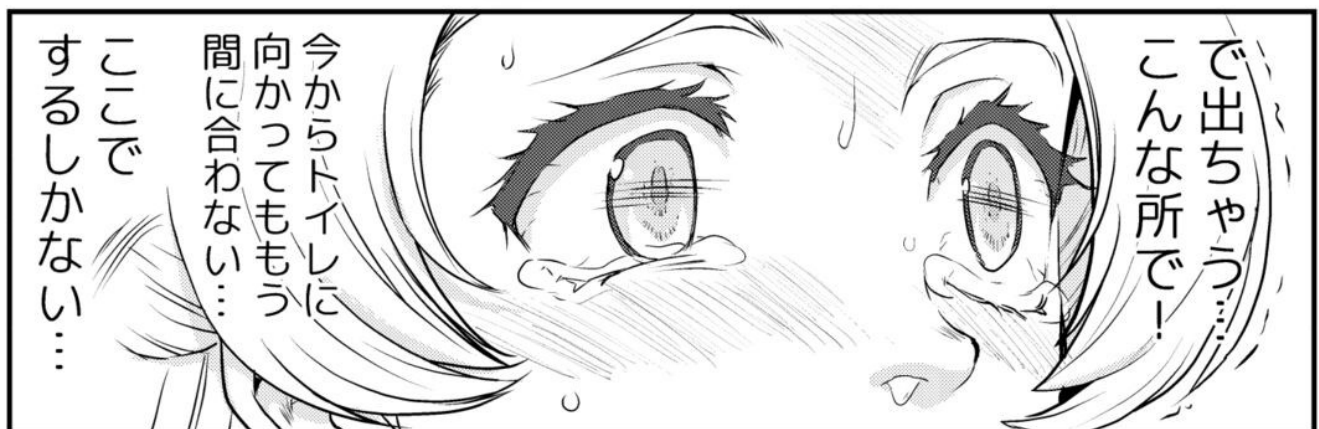
んん…

うう…



で出ちゃう…
こんな所で！

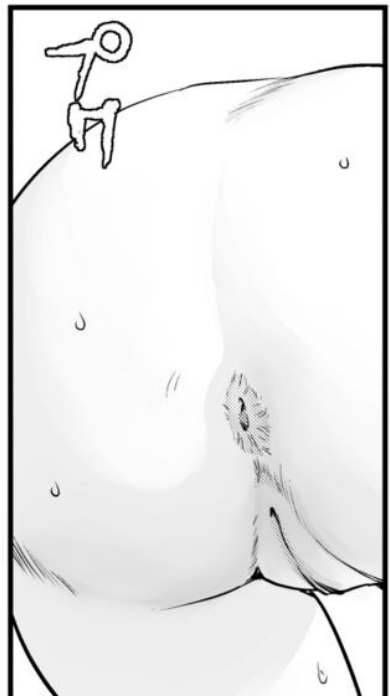
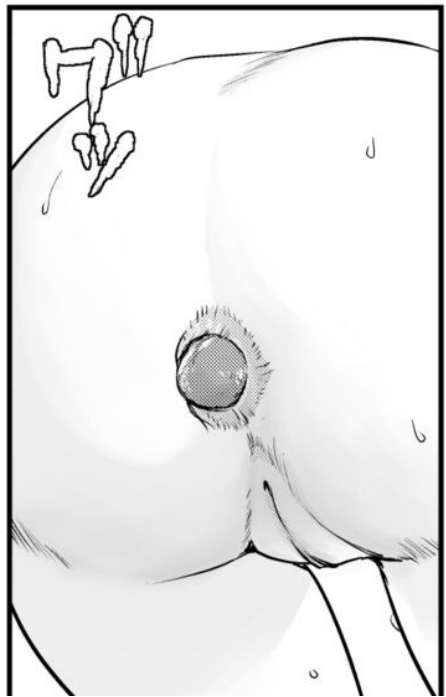
今からトイシに
向かってももう
間に合わない…
ここで
するしかない…



もっといい
場所に移動だ

オイ
どけ！

押すな
って



何もしなくていい

ただ
あきらめて

力を抜くだけ

ほお
ほお



ズ
ズ
ズ

で
出てきた!



女王陛下が
立ったまま

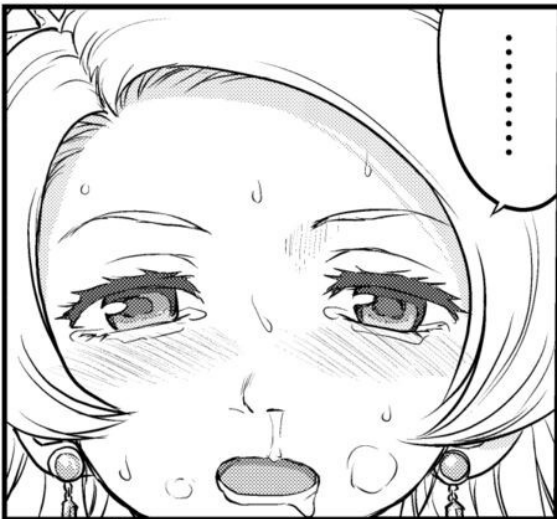
レ
レ

レ
レ

レ
レ
レ



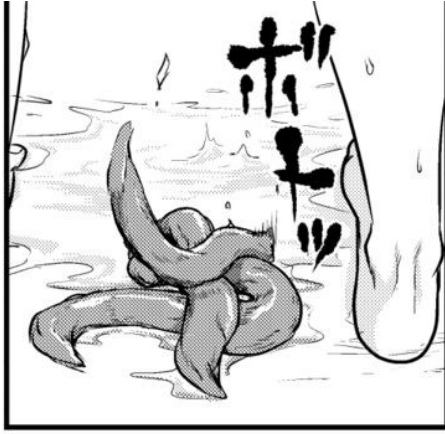
本当は
レ
レ
レ



3つ目！
まだ出てくる

わははは

快便で
うらやましい



ん…ッ

おお…残りが
ちよこちよこと
これは陛下自ら
出しておられるな

そうそう
この際スッキリ
出した方がいい



次が来ない
…終わる？

終わるか！

見事出し切り
ましたなあ！



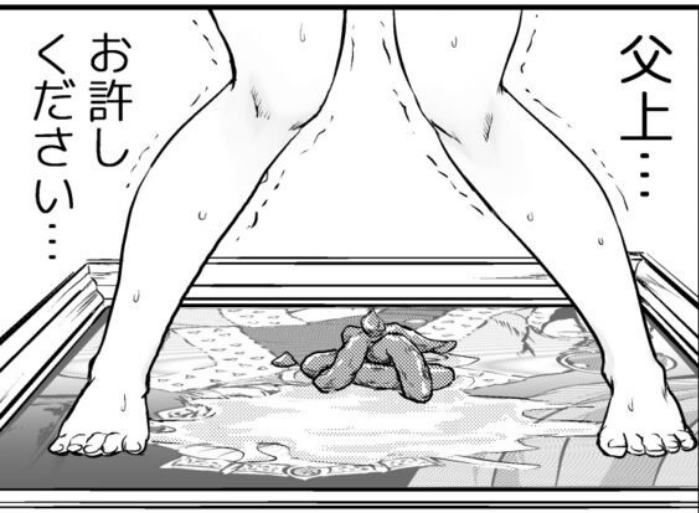
お腹が凹んで
軽くなった…

お尻の穴周りの
充実感すごい…



ぽっ…

ああ…



父上…

お許し
ください…



静まらないで...

んん



こんな状態で
放置しないで

誰か早く
何かやって...



連れて来い



あッ

ひゃい



ま待って
ください...



お願いです!
お尻を拭く間だけ
縄を解いてください



クンは
片付ける前に

この奴ら
全員に嗅がせる



オラ 並べ

一人づつ
進め!

いやあ
これは...

はははは
何とも

まだ湯気が
立ってる



あああ

いやあ...



何か言いたい事は
あるか？



ガッ



もう…
もうお許しください

これ以上
酷いことは
命じらないで

我国は
降参します

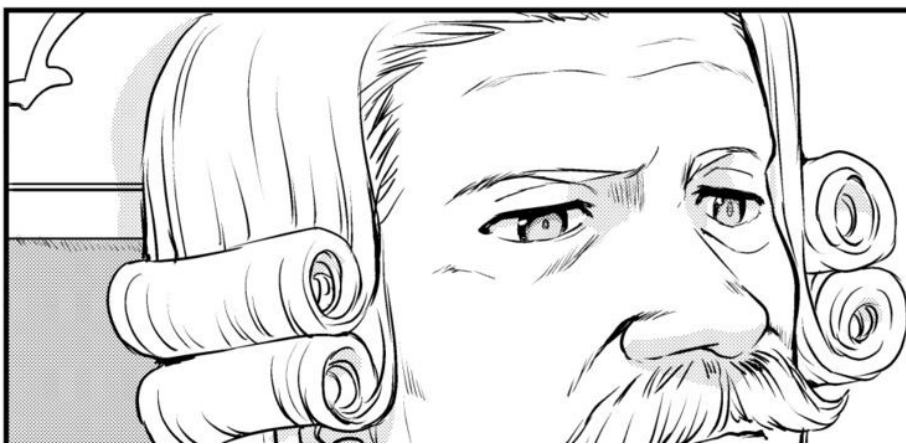
言う通りに
いたしますので

どうか
どうか
どうかお慈悲を

私は退位して
王家のティアラも
差し上げます

従うか
どうかでなく

命令内容の
懇願に
変わったか





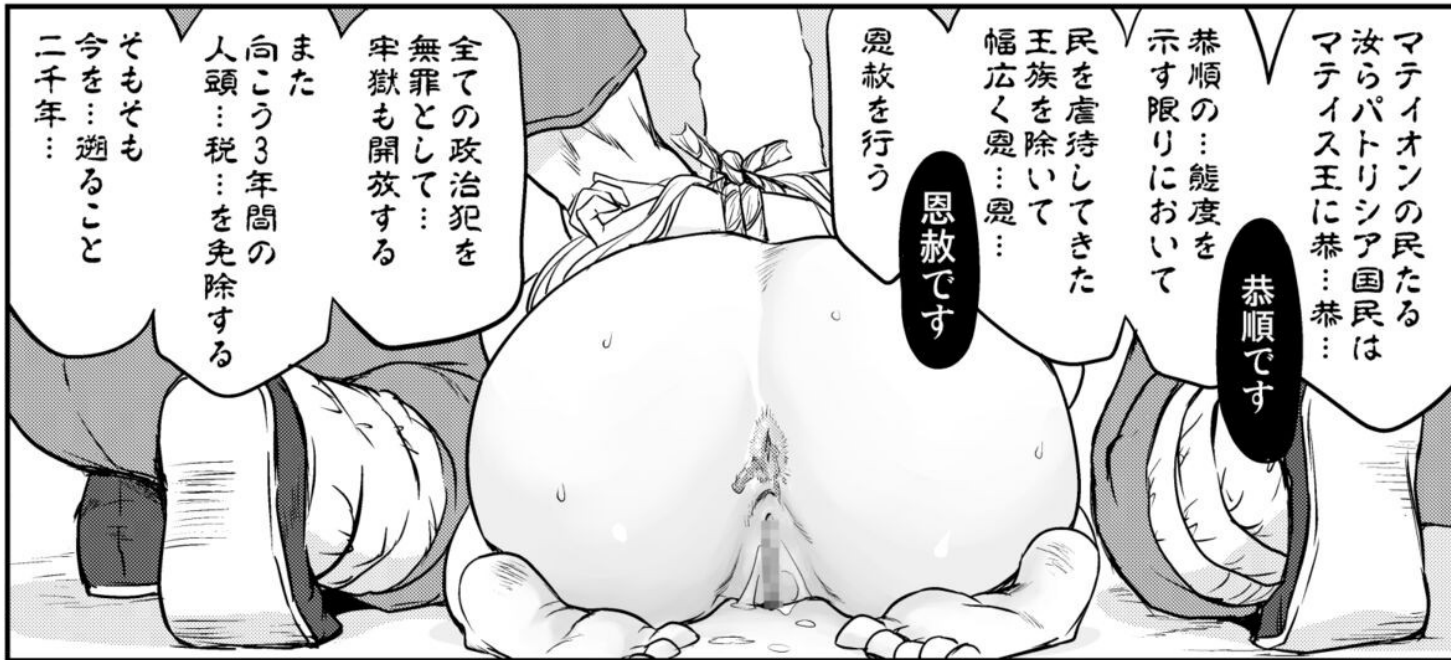
神の…御名においてここに宣言する

あー…
予マティス国王
ワシー…リイ三世は



この国の女は顔に刺青も入れずどれも似たような姿で見分けがつかん飾りはそのまま付けておけ

閣下では『王の宣告文』を



マティオンの民たる
汝らパトリシア国民は
マティス王に恭…恭…

恭順です

恭順の…態度を示す
限りにおいて

民を虐待してきた
王族を除いて
幅広く恩…恩…

恩赦です

恩赦を行う

全ての政治犯を
無罪として…
牢獄も開放する

また
向こう3年間の
人頭…税…を免除する

そもそも
今を…遡ること
二千年…



ようするに

今からここは
マティスの国
つてことだ



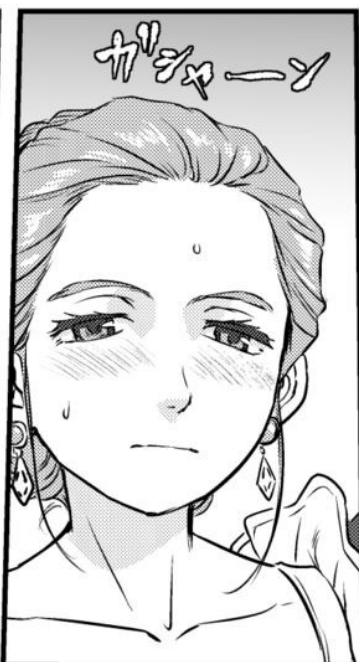
…面倒
くせえ!

後で
正門にでも
貼つとけ!



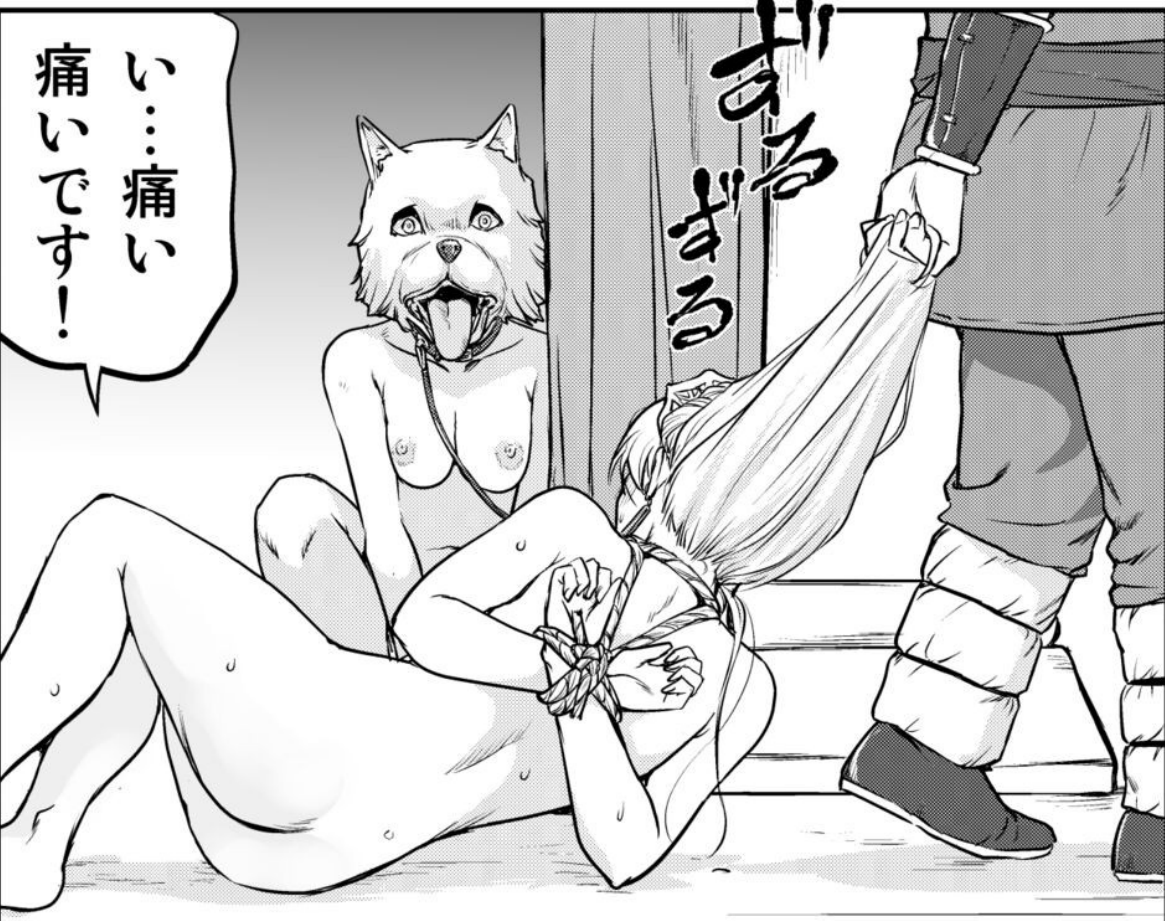
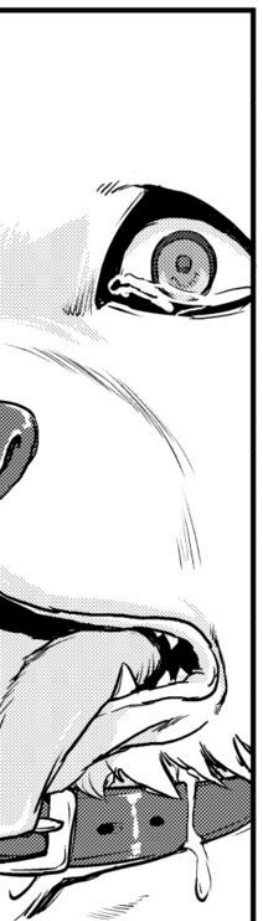
…ウチら
誰からギヤラ
貰えばいいの？

陛下
お気の毒に



もう
帰りたい

オイ
俺達どう
なるんだ？



い…痛い
痛いです！

びる
びる

数日後





高き者は低きへ

一夜にして



いいのよ
急に暇を出されて
大変よね

お金になりそうな
物が残ってたら

見つからないよう
持って行きなさい



陛下は
どこへ連れて
行かれたのだろう

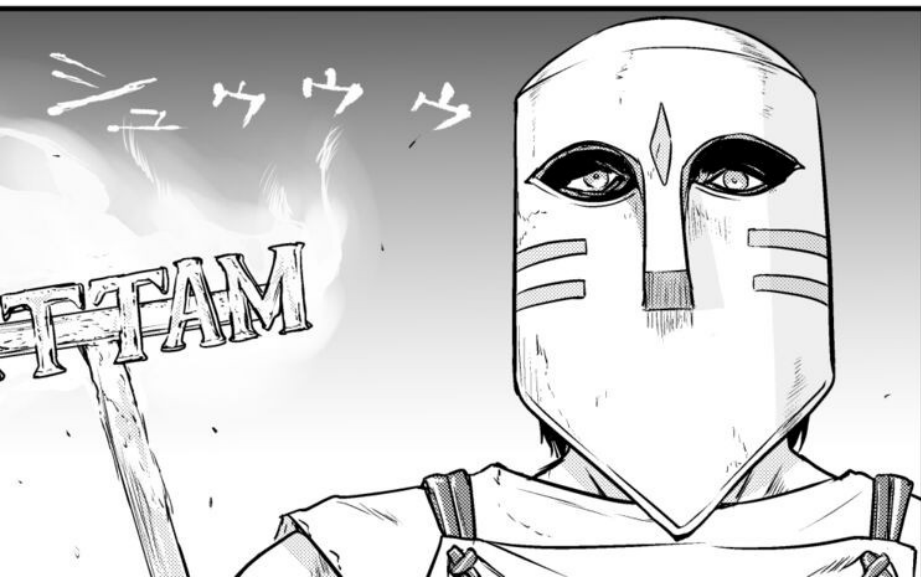
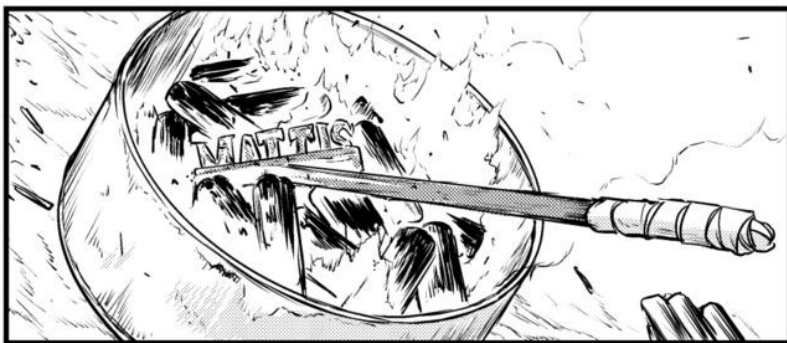
王族の女達は
いない…



昨日までの
善行は悪行へ

忠臣は罪人となり

裏切者は
愛国者となった



さあ
どうしたんです
皆さん

マティス王は
『王の刻印』さえ
受け入れれば

女の打ち首は
免除すると
言っておられる

命が助かるん
ですよ

お前ツ

雇われ教師の分際で
散々世話になった
私達によくも
そんなことを!

焼印なんて
正気じゃない

イゴーリン先生!
通訳なら今すぐ
私達を開放するよう
交渉して下さい!

いや

どっちも
嫌!

ズ
ズ
ズ

誰か
助けて!



きやああああ



あああ：
ボネの奥様
何てことを

神よ私達を
お救い下さい

失敗した…

何もかも…



愚かな
政治決断も

恥を晒した
饗宴も

見苦しい
命乞いまで

私は歴史に残る
史上最底の王だ…

恥を…

ううああ…





じょうおう
へいか



ああああ
ああああ

ち違うの…

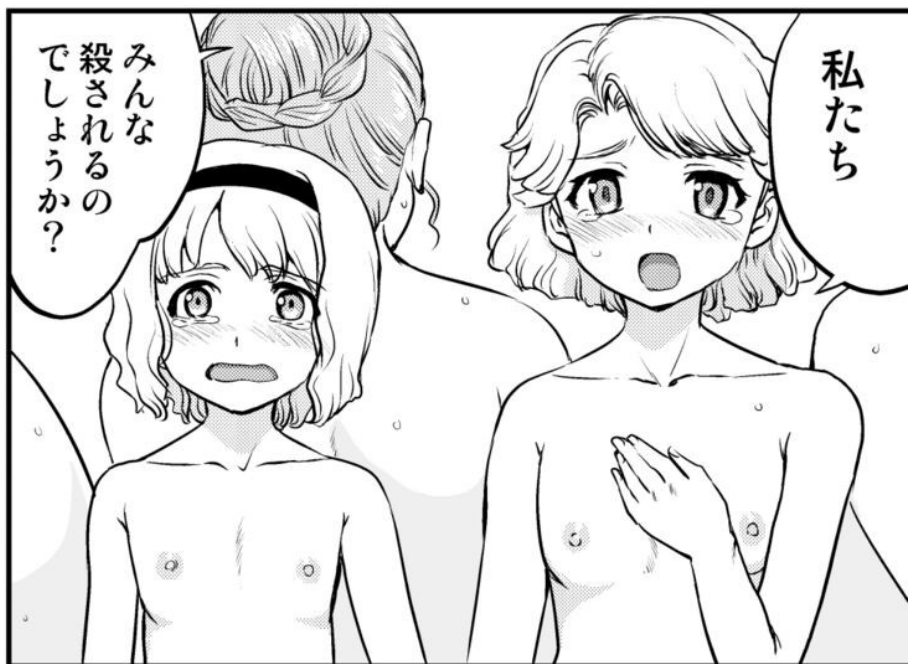
あれは
違うの…



もう
私達を助ける
力なんてないの

あなた達
よしなさい

陛下も同じ
囚われの身



私たち

みんな
殺されるの
でしょうか？



みんな一緒よ
手を繋いで
最後まで離さないで

神よどうか
私達をお救い下さい



私たちはもう死んでも
いい歳だけど
子供達が不憫だわ

何でこんな事に…
夫や息子は無事
かしら

無事な訳ないでしょ

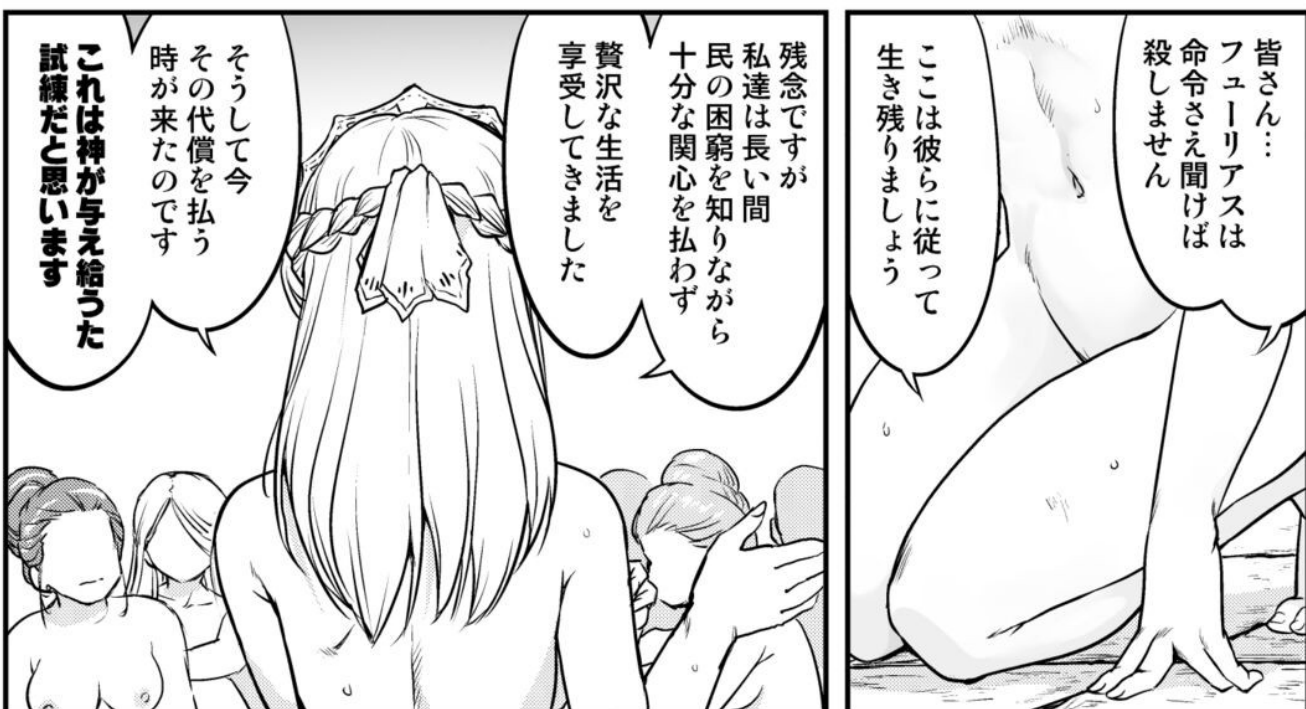


どのみち全員
殺す気でしよう

焼印なんて
野蛮人が面白がって
いたぶってるだけよ

とてもムリ

火傷の苦痛だけで
死んでしまうわ



皆さん：
フューリアスは
命令さえ聞けば
殺しません

ここは彼らに従って
生き残りましょう

残念ですが
私達は長い間
民の困窮を知りながら
十分な関心を払わず
贅沢な生活を
享受してきました

そうして今
その代償を払う
時が来たのです
これは神が与え給うた
試練だと思えます



やめなさい…

降伏なんてバカな
決定をしたのは
誰だったかしら！

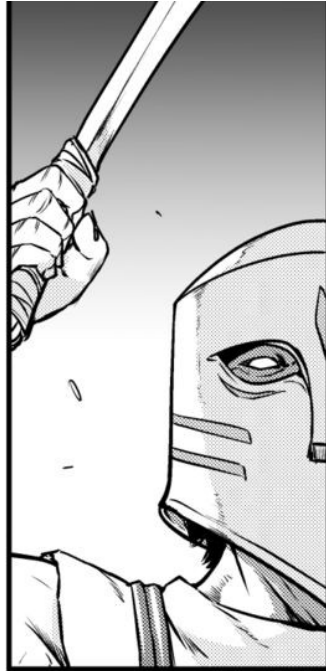


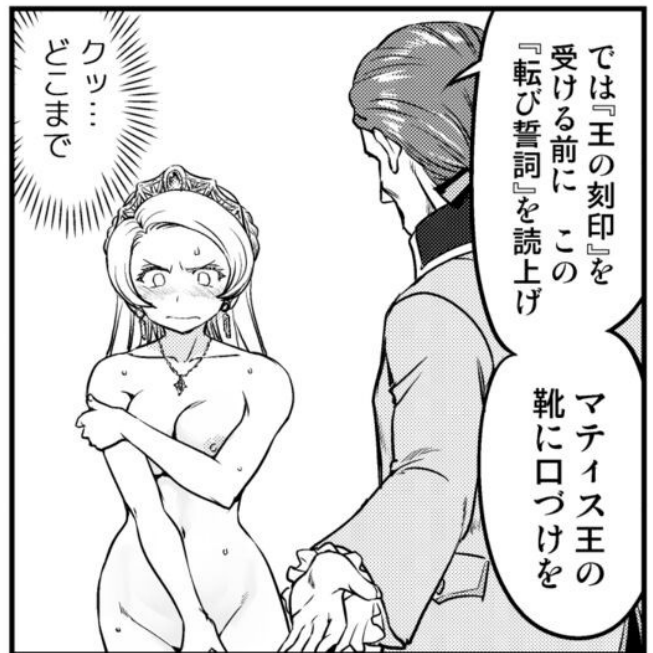
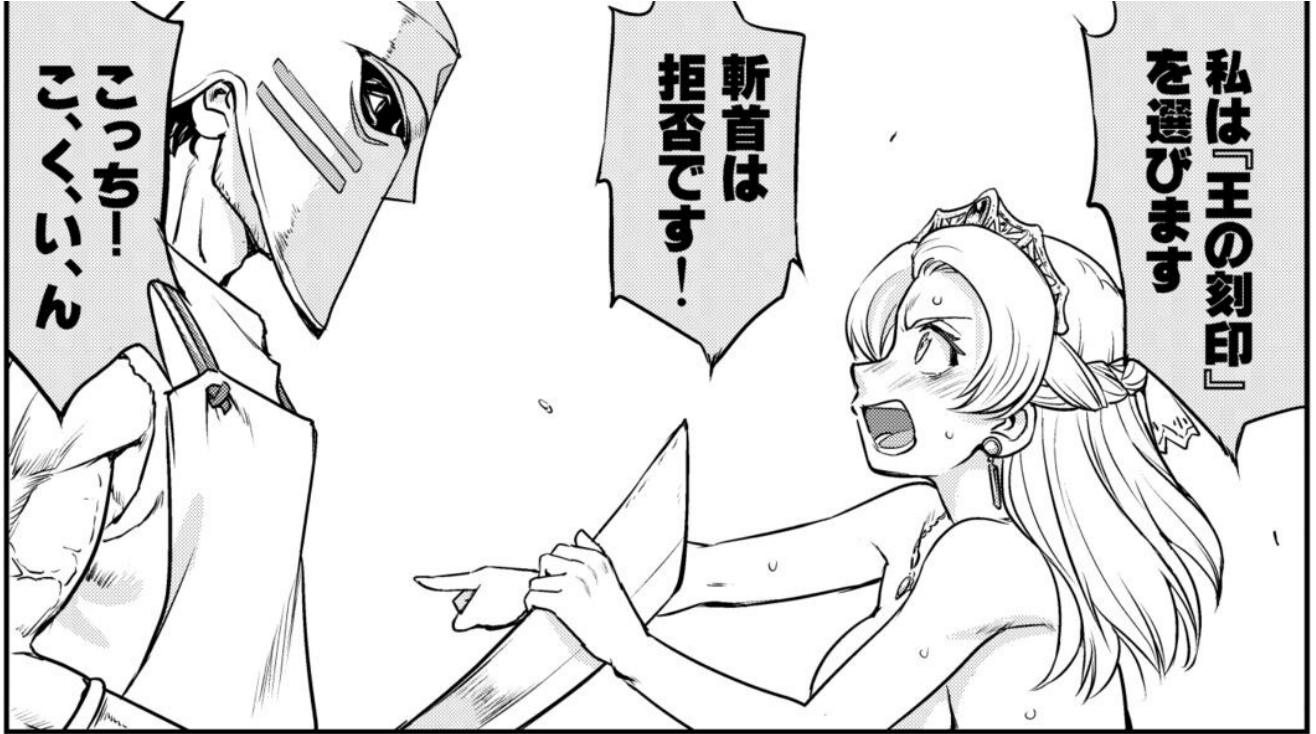
若いお嬢様に
そんな事
言われてもね…

野蛮人の約束なんて
信用できないわ

焼ゴテをどのくらい
当てられるのかも
分からないし









私は神の御名において
これまでの過ちを改め
マティオン
の民としての
本分へ帰り

マティス王へ
忠誠を尽くす
ことを誓います

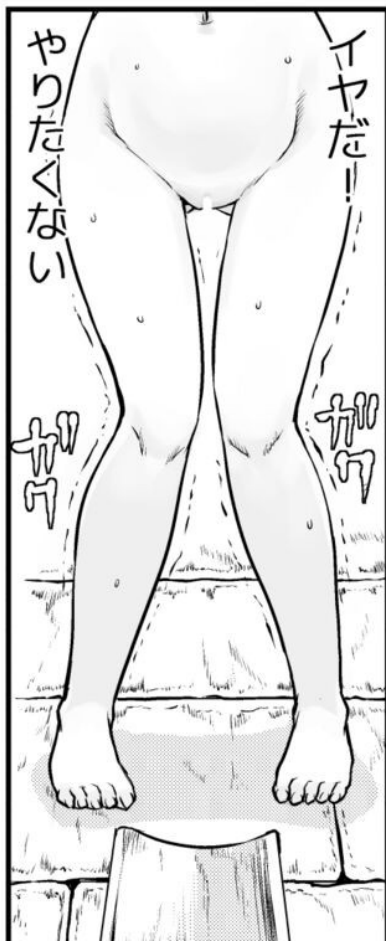


自己犠牲の
高揚感なんて
ない

心は
冷え
切ってる



怖い!!

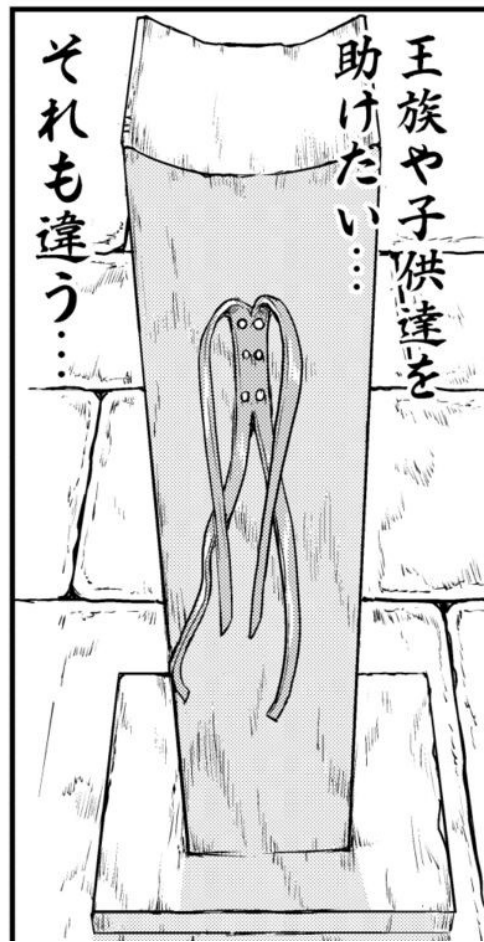


やりたくない

イヤだ!!

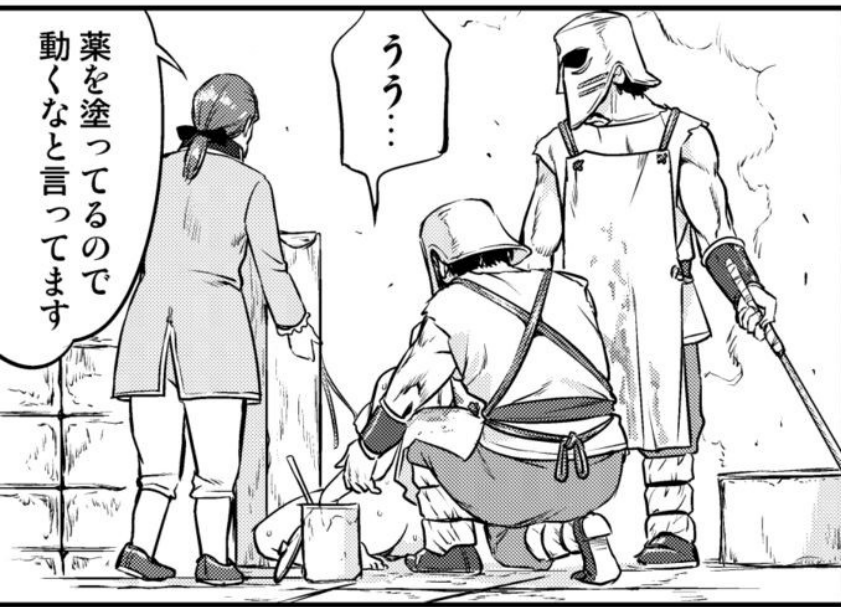
ガッ

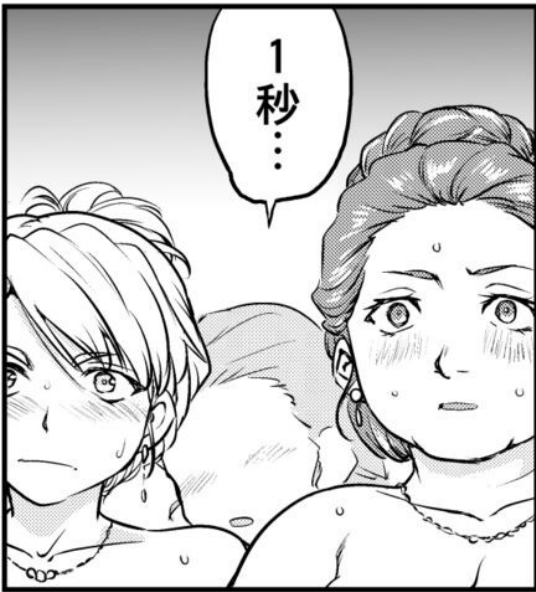
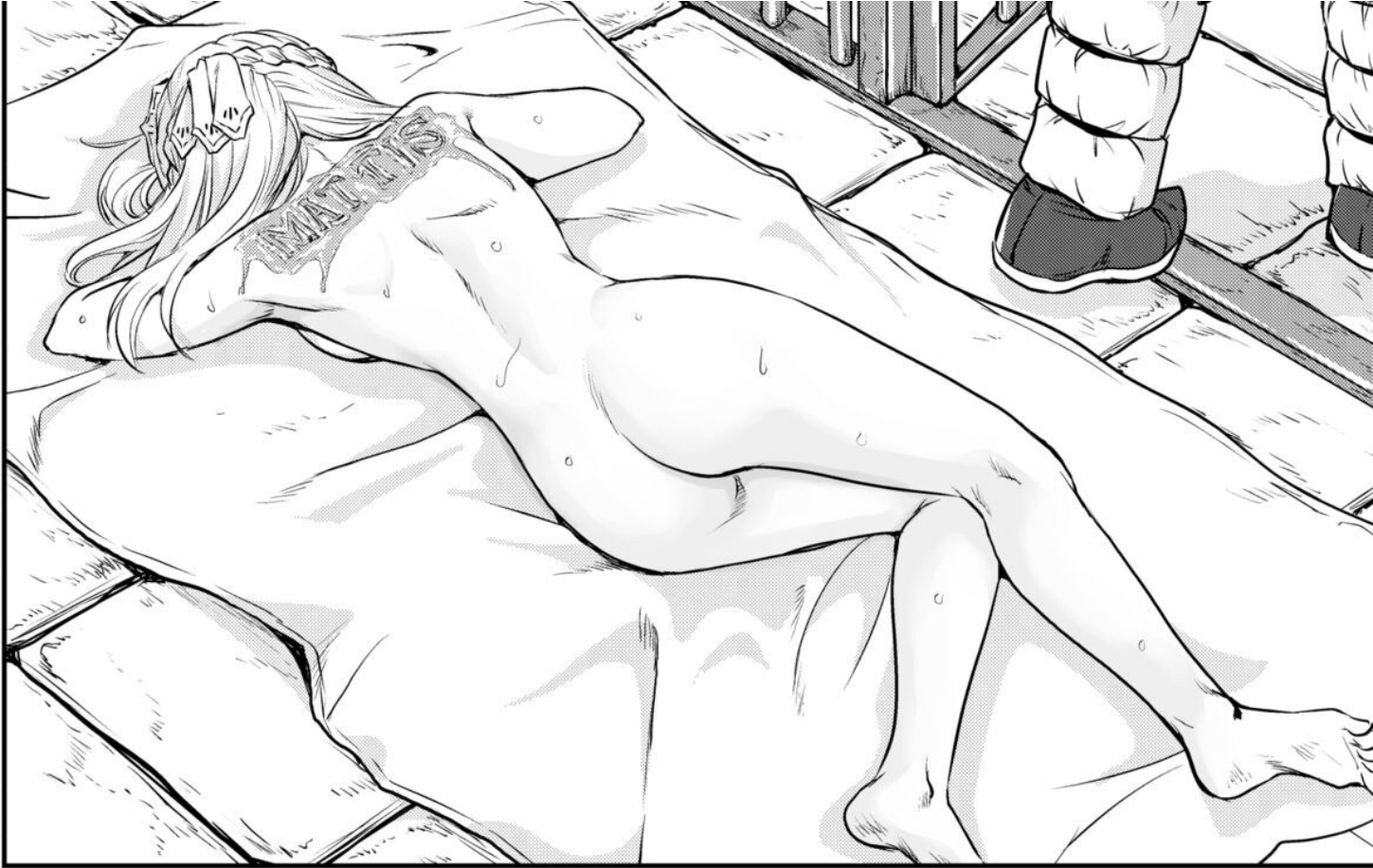
ガッ

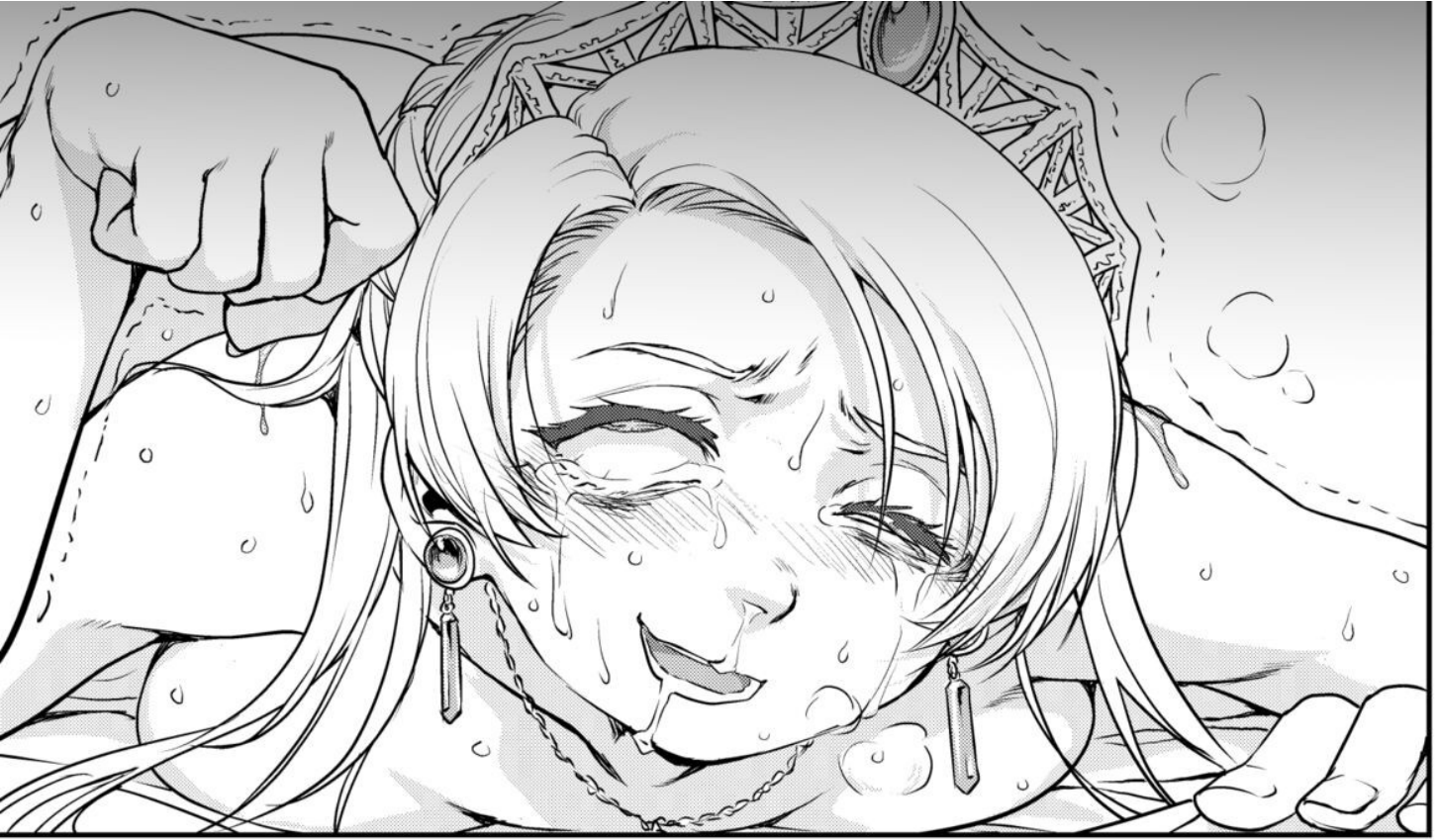


それも違う...

王族や子供達を
助けたい...









マテイスから
派遣された
役人が到着したら
国へ帰りますよ

彼らは妻子を
故郷に残して
来てる

ゴホ
ゴホ



フューリアスは

マテイスでも
嫌われ者です



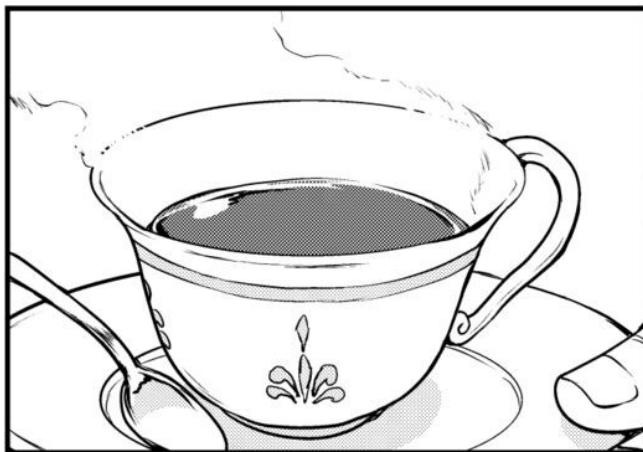
笑顔で親しげに
話されるとは

父上：
散々罵つてた
グレブスと



それは良かった
あんな連中に
長く居座られては
たまらない

それに
マテイスの田舎役人に
パトリシアの複雑な経済の
舵取りは無理でしょう
結局実務は
今まで通り我々が担う
ことに成るでしょうな

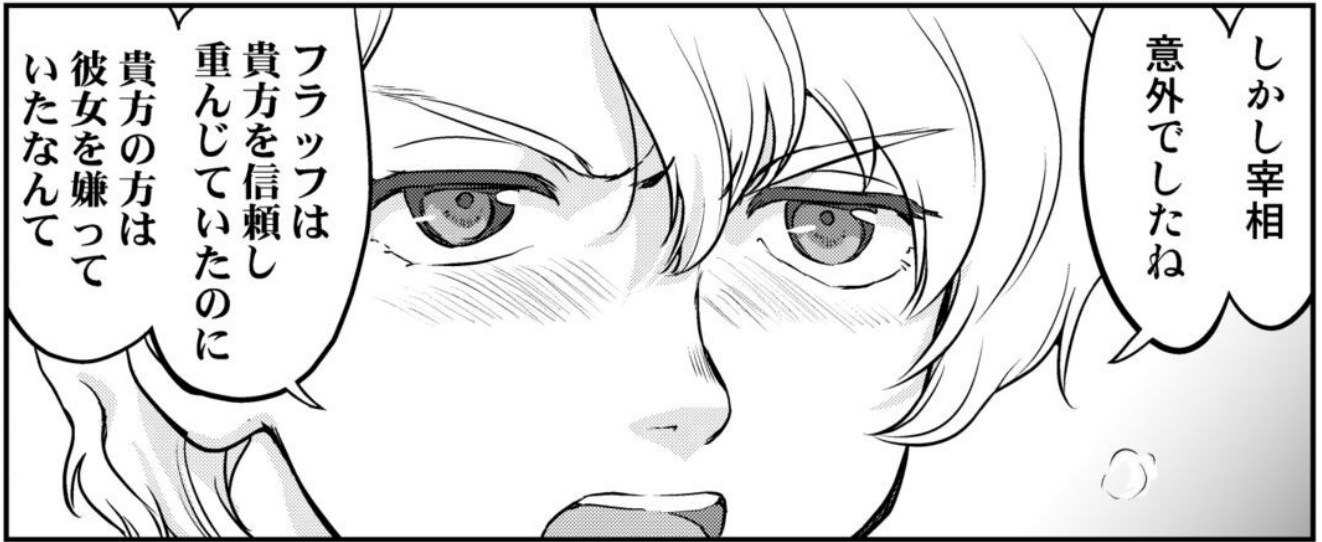
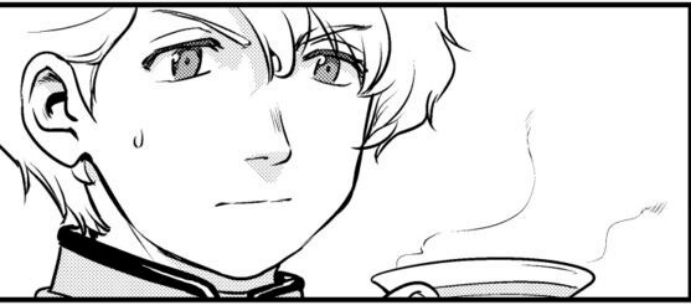


そうですね

これからは会合で
顔を合わせる機会も
増えるでしょう



いえ
私は結構です



それが
最小限です

もちろん
彼らには
我々を恨む十分な
理由があるでしょう

だがマテイスに忠誠を
誓った女以外は
すでに死にましたし

内乱を起こそうにも
この国には軍隊が
存在しない

私に関して
言わせて頂けるなら

親任式での陛下の
お言葉に忠実に
従ったままでです

これからは何より
国民のことを第一に
考えて下さい

ただ陛下は死を選ばず
マテイスへ忠誠を誓って
生き延びたと聞いて

ますます
彼女を好きに
なりましたね

強いて
言うなら

彼女にも
一つだけ悪い所が
ありましたかな

「頭」と
言いたいん
ですか

ハッ

私は
「運」と言おうと
したんですがね



我々は
すでに河を
渡ったのです
貴方もこちら
側の人間です

今さら合わせる
顔などありま
せんよ

聞いてどう
するのです



それで
女王陛下は

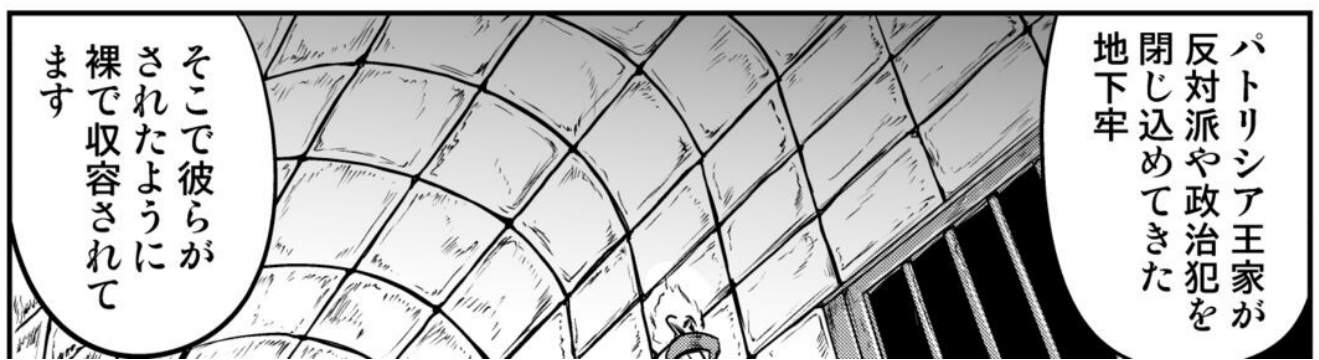
今どこに
いるんです!



ゴッ
コッ



我々の靴の
すつと下の方に
おいでです



パトリシア王家が
反対派や政治犯を
閉じ込めてきた
地下牢

そこで彼らが
されたように
裸で収容されて
ます

確かに女王陛下は
お気の毒でした
再び会って
非難されたら我々に
言い逃れは出来ない

だが
その心配は
無いでしょう

忘れる
ことです

彼女はもう
一生あそこから
出てきません

女王陛下の降伏【占領編】 終

次回
シリーズ最終回！

女王陛下の降伏 【調教編】



乞うご期待！

後書き

どうも蛸壺屋です。

夏コミ新刊はオリジナル《女王陛下の降伏》続編です。あまり確信が持てずに出した前作ですが紙版、DL版ともに上々の反応を頂いて今回続編の発行となりました。GWを目指して取り掛かりましたが内容が収まりきらず大幅なページ増で夏コミまでズレ込みました。一応イメージしてた最後のコマで締めてキリの良いところまで描けたと思います。

何やら今回はスカトロシーンがメインイベントとなっております。2000年代のハルヒ同人《青春のあやまち みくるのオシッコもらSPECIAL》で小をページ数使ってじっくり描いたところ根強い支持を頂いたので、いつか大もじっくり描く機会が来るだろうと思ってました。そして10数年を経て「その時は来た」という感じでしょうか。描くからにはちゃんと描こうと頑張ってみました。宴会でももっとエロネタ（女体盛りなど）を注ぎ込みたかったのですがすでに100P近い本になったので時間的にもここまででした。

さて今回もフラッフ女王の本番シーンは無かったですね。最終回で遂にあるかどうか！いろいろ考えてますので期待して下さい。

話は変わって、梓組みだけではありますが、元ネタである現在進行中の世界的大事件の方は今の時点で収束の気配が見えませんか。Youtubeの日々戦況報告動画などを観たりしていますが早く侵略国の敗退で決着して欲しいものだと思います。

ではまた、次回お会いしましょう。

誌名 女王陛下の降伏 占領編（ダウンロード版）

発行者 蛸壺屋

発行日 2023年 8月13日

ご意見ご感想は下記アドレスまで
URL <http://takotuboya.jp>
E-mail tk@takotuboya.jp
Twitter @takotuboya
Pixiv 1108775
Circle.ms 10018834

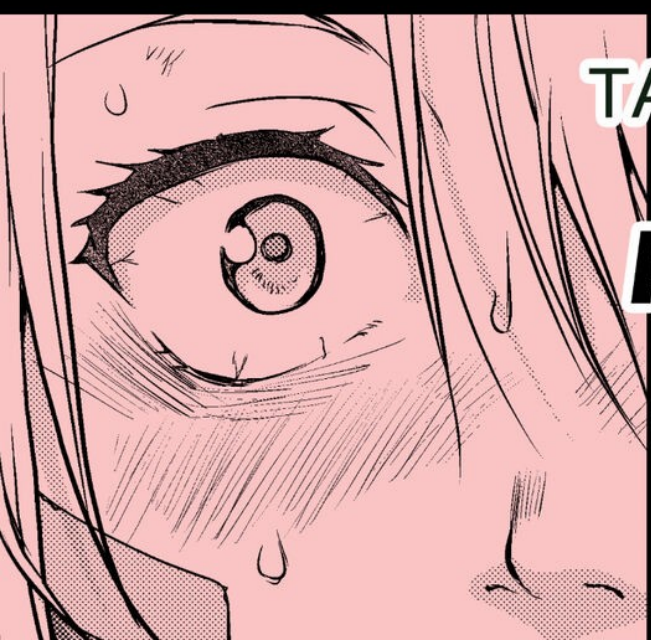
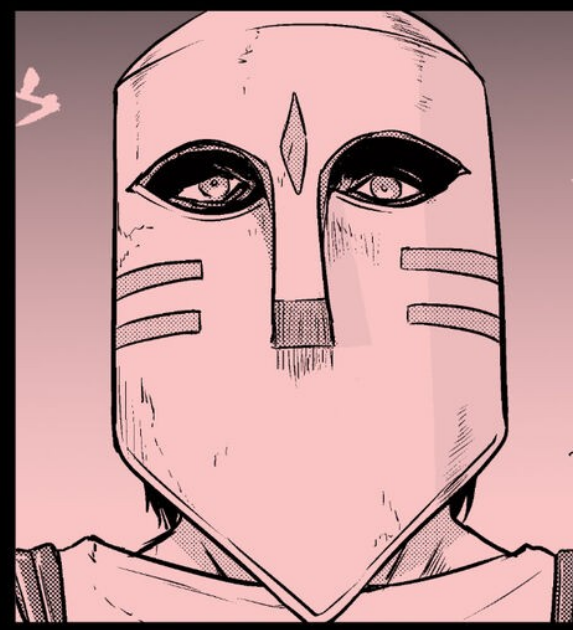
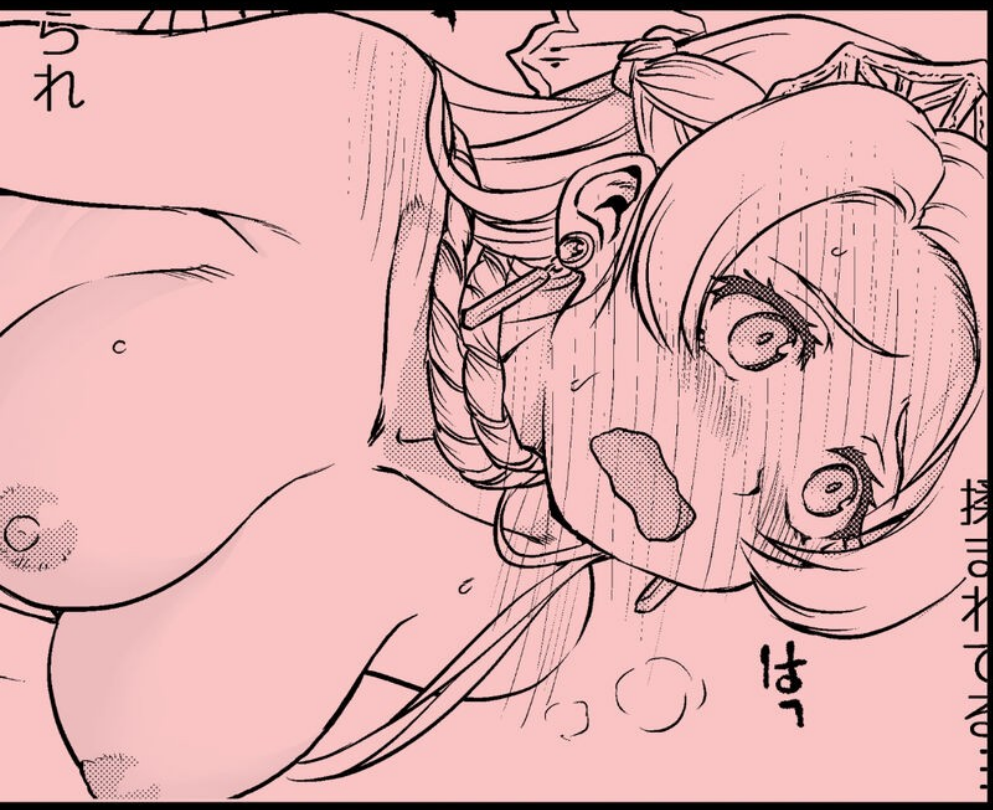
女王陛下の降伏 占領編



女王陛下の降伏



占領編



TAKOTUBOYA

Adult Only

すては空村か
隣に座つてるなら
意味ないわよね…

高松し
坂主す
な事ご
る？